

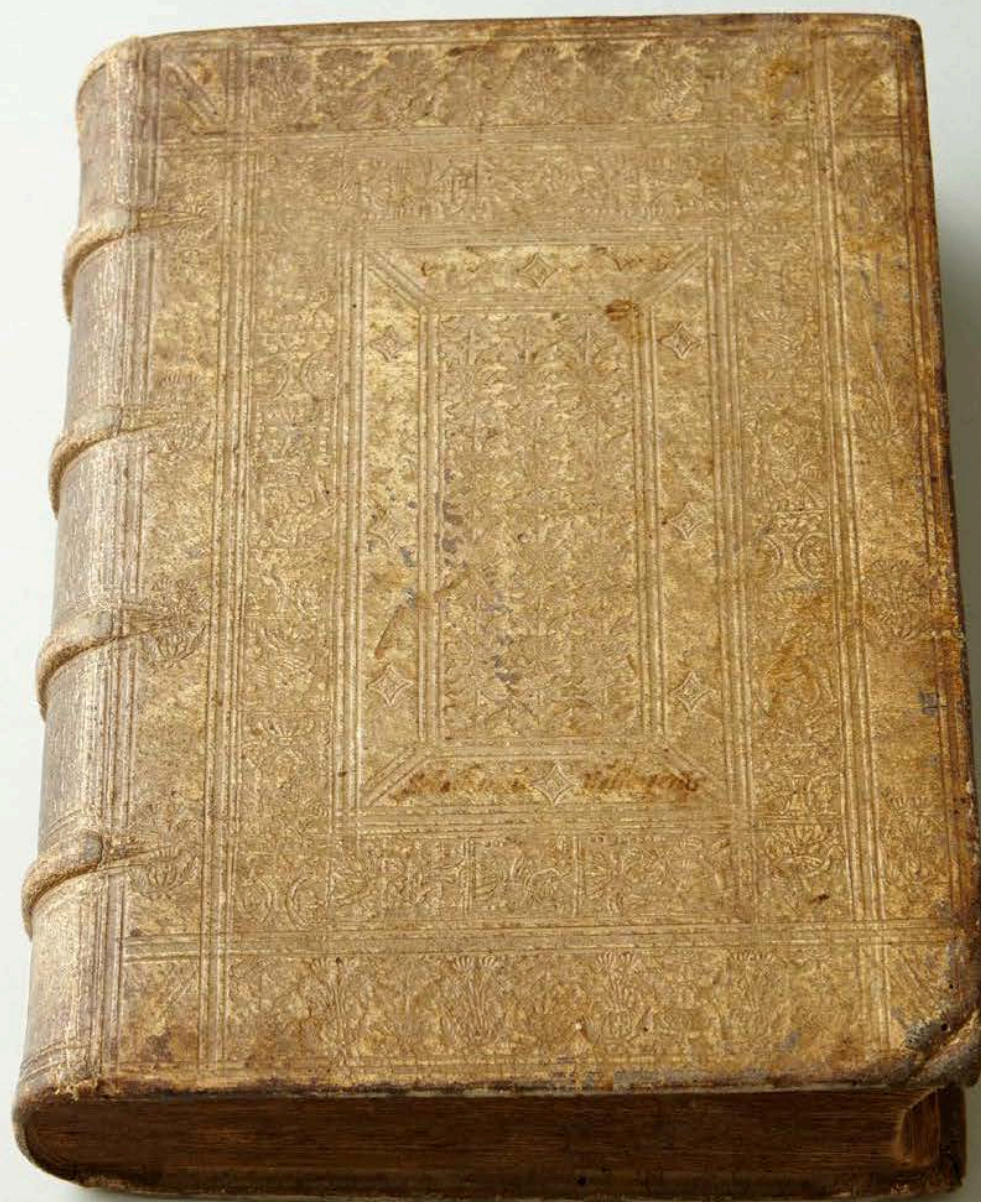
TAKE FREE

2018.11 月号
Vol.44

学ぶひととき、
学ぶひとたち
を応援します。

まなぶひと

—西洋古典の世界—



まなぶひと

2018
11月号
Vol. 044

■ごあいさつ

—東北大学 まなび情報誌「まなぶひと」—

大学は学生や研究者のためのもの、と思っはいませんか？実はそうでもありません。東北大学は、さまざまな分野での研究成果や保有する資産・空間を、地域のみなさまと広く共有したいと考えています。そこで生まれたのが、この「まなぶひと」。

東北大学が実施しているさまざまな公開講座、講演会、コンサート、企画展や公開施設など、地域のみなさまに広くご参加、ご来場いただきたいイベント情報等をお届けいたします。

「まなび」を愛するみなさまの「まなぶひととき」にお役立ていただければ、幸いです。

■もくじ

1. ごあいさつ	2
2. 社会のなかの東北大学	3
3. 特集 附属図書館所蔵西洋古典	4
4. イベントカレンダー	6
5. イベント詳細情報	12
6. 一般公開施設一覧	26
7. キャンパスマップ	27

社会に生きる東北大学

■暮らしに息づく、身近な東北大学を目指して。

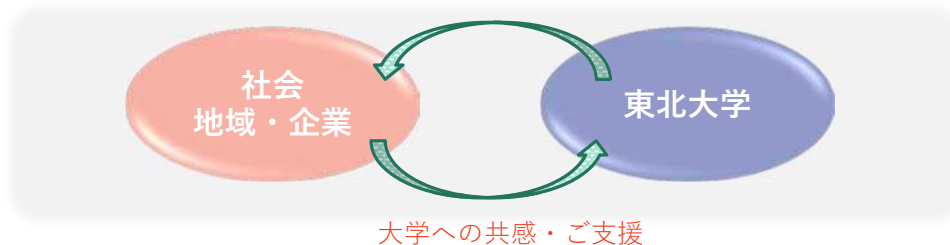
大学の使命はまず、教育・研究を通じて社会に有意な人材を輩出し、最新の研究成果を生み出していくことですが、もう一つ、大切な使命があります。それは地域社会との連携です。

東北大学は日本を代表する大学であるべきと同時に、東北、宮城、そして仙台に深く根付いた、地域のみなさまに身近な大学でなければなりません。

実践的なフィールドワーク、社会のニーズに応じたテーマの研究、また様々な文化事業などの社会連携活動を積極的に推進し、地域のみなさまに寄り添い、ご支援をいただけるよう努めていきたいと考えています。

みなさまの暮らしの中できずも歩み続ける東北大学に、どうぞご期待ください。

大学の教育・研究成果の還元・共有



■東北大学における主な社会連携事業

公開講座・講演会



- ・市民のためのサイエンス講座
- ・東北大学レクチャーシリーズ
- ・サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン

地域連携



- ・中高生職体験、学校訪問
- ・仙台七夕花火祭
- ・アカデミックツーリズム

文化事業



- ・川内萩ホールフォーシーズンズ・プログラム
- ・かたひらロビーミニコンサート
- ・歴史的資産の保存・公開 等

コンベンションの推進



- ・コンベンション誘致に関する窓口の設置
- ・コンベンション開催、学校等主催行事への供与
- ・百周年記念会館川内萩ホールの運営

出前授業



- ・減災ポケット「結」プロジェクト
- ・楽しい理科の話
- ・サイエンスデイ

施設公開



- ・東北大学史料館
- ・総合学術博物館・理学部自然史標本館
- ・東北大学植物園
- ・東北大学附属図書館

東北大学をもっと身近に。もっとおトクに。萩友会。

萩友会はどなたでもご入会いただけます。大学を楽しむプレミアムなパスポート、ゲットしませんか？

【会費】プレミアム会員：1,000 円/年 永年会員：50,000 円

【特典例】総合学術博物館・植物園入場無料、川内萩ホールフォーシーズンズ・プログラム割引優待、講演会のご案内など。目印⇒⇒



しゅうゆうかい

検索

東北大学萩友会 TEL:022-217-5059

— 西洋古典の世界 —

東

東 北大附属図書館は、国内でも有数の規模と価値とを有する和漢書のコレクションを所蔵しています。「江戸学の宝庫」とも称される約 10 万冊からなる狩野亨吉の大コレクション「狩野文庫」や、国宝『類聚国史』に『史記』。しかし一方で、西洋の古典についても和漢書群に勝るとも劣らない、数多くの貴重な資料を保有しています。

『リヴァイアサン』や『諸国民の富』、『種の起源』など、教科書でもその名に見覚えのある本の初版本や、15 世紀に出版されたインクナブラと呼ばれる最初期の活字本『幾何学原論』など、その数、数千点。

数百年の時を経てきた貴重な西洋古典の数々を紐解くことは、人類が積み重ねてきた知の歴史を振り返ることであると同時に、その「うつわ」である「本」という媒体の歴史を振り返ることでもあります。

そんな「本そのもの」の歴史に触れることのできる企画展が、この秋、東北大学附属図書館で開催されます。

西

洋における活版印刷術は 1445 年ごろ、現在のドイツのマインツで印刷業を営み、また金細工師でもあったヨハネス・グーテンベルクにより発明されました。それまでは文字は一文字一文字書き写され、本の制作は非常に手間のかかるものでしたが、活版印刷術の発明により印刷革命が起こり、活字本は宗教改革、啓蒙主義、市民革命、そして科学技術の発展にも大きな役割を果たしていきます。

活版印刷機が発明されても初期の活字本は、教会や王侯貴族など、ごく一部の富裕層のみが所有することができる高価な存在でした。本の持ち主はそれぞれに装丁や蔵書票などにこだわり、本一冊一冊を大切に扱っていたのはもちろん、本を制作する印刷所もそれぞれにプライドとこだわりを持ち、まるで芸術性の高い工芸品を制作するように本は作られていました。





上：16 世紀、現在のドイツの蔵書家ヴェルデンシュタインの蔵書票。肖像画と色鮮やかな紋章が見開き片面を埋める。中：1540 年発刊の『アーズ著作集』の標題紙に印刷されたのは、印刷所の商標「プリンターズ・マーク」。蟹が蝶を捕まえたこの意匠が意味するのは「ゆっくり急げ」。

右：印刷部と余白のバランスが特徴的なユークリッド著『幾何学原論』。段落冒頭の装飾文字も美しい。

計

算し尽くされたレイアウト。凝ったデザインの飾り文字。印刷所のモットーが意匠化されたプリンターズ・マーク。本の内容に合わせて使い分けられたフォント。

現代ではまるで背景のように見逃されている本の構成要素が、西洋古典と呼ばれる書物ではそれぞれに生き生きと、まるで読者に謎解きしてみろと言わんばかりの趣向として各所にちりばめられています。

今では日本語に翻訳され、その内容を理解することが出来る書物もありますが、「本そのもの」を味わうことが出来るのは、現物を見られる機会のみ。

ぜひこの秋、東北大学附属図書館に「本物の本」に会いに来てみてください。



1621 年印行のアグリコラ著『金属について』ドイツ語版。東北帝国大学の包摂校のひとつ、仙台高等工業学校冶金学科の蔵書。初版は 16 世紀に刊行されており、そのような書物が 20 世紀まで「教科書」として活用されていたのは驚き。

平成 30 年度 東北大学附属図書館企画展「西洋古典への扉」

【会期】2018 年 11 月 1 日（木）～18 日（日） 10:00～17:00

【会場】東北大学附属図書館 本館多目的室

※本紙面掲載している本には展示されないものがあります。

記念講演会 / ワークショップ

【日時】2018 年 11 月 14 日（水） 13:00 開場 13:30 開演

【会場】東北大学附属図書館 本館 1 階フレキシブルワークエリア

【問い合わせ】東北大学附属図書館 TEL：022-795-5911（代表）

無料・
予約不要

詳しくは 8 の
チラシをご覧ください。





Event Calendar

2018.10.30 ～ 2018.12 東北大学関連 イベントカレンダー

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
MOOC 【開講中/ 受付中】	講座ごと	1 東北大学 MOOC 無料オンライン講座	オンライン (一部対面学習あり)	随時 	東北大学オープンオンライン 教育開発推進センター web 申込
企画展 【申込不要】 	9/21(金)- 10/31(水)	2 史料館 ミニ企画展「海 を渡った詩人学者たち」	東北大学史料館 2 階展示室 ■片平キャンパス	[平日] 10:00-17:00 [土日祝] 10:00-16:30	東北大学史料館 TEL:022-217-5040 無料 
企画展 【申込不要】 	9/28(金)- 12/14(金)	3 史料館企画展「蛮カラ 学生の学び舎～旧制二高と キャンパスの変遷～」	東北大学史料館 2 階展示室 ■片平キャンパス	[平日] 10:00-17:00 [土日祝] (11/4 まで) 10:00-16:30 11/5 以降土 日祝休館	東北大学史料館 TEL:022-217-5040 無料 
企画展 【申込不要】 	10/1(月)- 11/2(金)	4 総合学術博物館企画展 「ウタツギョリュウと南三 陸地域の化石」	宮城県庁 18 階 県政広報展示室	9:30-16:00 [土日祝は閉庁] 	総合学術博物館 TEL:022-795-6767 入館料:大人 150 円, 小人 80 円 ※萩友会プレミアム会員入館無料
企画展 【申込不要】  	10/2(火)- 11/25(日)	5 生命科学研究科・総合 学術博物館共同小企画展 「もっとしりたい日本とキ ューバのコウモリ」	総合学術博物館 ■青葉山キャンパス	10:00-16:00 [休館日] 月曜・月曜が 祝日の場合 はその翌日	総合学術博物館 TEL:022-795-6767 入館料:大人 150 円, 小人 80 円 ※萩友会プレミアム会員入館無料 
企画展 【申込不要】 	10/30(火)- 3/3(日)	6 国立科学博物館特別展 「明治 150 年記念 日本を 変えた千の技術博」	国立科学博物館 (東京・上野公園)	9:00-17:00 [休館日] 月曜(休祝日を除く), 12/28-1/1, 1/15,2/12	国立科学博物館 TEL:03-5777-8600 入場料:一般・大学生 1,600 円, 小中高生 600 円, 金土曜限定ペア得ナイト券 2 名 1 組 2,000 円 
公開講座 【申込不要】 	10/30(火)	7 第 8 回 東北大学病院 肝臓病教室	東北大学病院外来 1 階 がんセンターボード室 ■星陵キャンパス	15:00-16:00	肝疾患相談室 TEL:022-717-7031 無料 
企画展 【申込不要】 	11/1(木)- 11/18(日)	8 平成 30 年度附属図書館 企画展「西洋古典への扉」	[展示]附属図書館本館 1 号館多目的室 [記念講演会] 附属図書館本館 1 階 フレキシブルワークエリア ■川内キャンパス	[展示]10:00-17:00 [記念講演会] 11/14(水) 13:00 開場 13:30 開演	東北大学附属図書館 TEL:022-795-5911 無料 
企画展 【申込不要】  	11/1(木)- 11/18(日)	9 総合学術博物館・北青葉山分館連携 mini 展示「黎明の自然科学」	理学部自然史標本館 ■青葉山キャンパス	10:00-16:00 月曜休館 	総合学術博物館 TEL:022-795-6767 入館料:大人 150 円,小人 80 円 ※萩友会プレミアム会員入館無料
祭 【申込不要】 	11/2(金)- 11/4(日)	10 第 70 回東北大学祭	川内北キャンパス等 ■川内キャンパス	11/2 9:30-19:00 11/3 9:00-19:00 11/4 9:00-16:50	東北大学祭事務局 TEL:022-795-7849 
公開講座 【申込不要】 	11/2(金)	11 2018 年度後期 物理学の 最前線第 2 回「陽子のサイ ズがおかしい？」	理学部物理系講義棟 3 階 318 号室 ■青葉山キャンパス	17:00-18:00 	理学研究科物理学専攻 石原 照也 t-ishihara@m.tohoku.ac.jp 無料

詳細は P12 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【申込不要】 	11/3(土・祝)	12 東北大学市民オープン キャンパス「紅葉の賀」	[午前・昼の部] 東北大学植物園 [午後の部] 文学部第一講義室 ■川内キャンパス	[午前の部] 9:00-13:00 [午後の部] 13:30-15:30 [植物園無料公開] 9:00-16:00	文学研究科総務係 TEL:022-795-6003 無料 
公開講座 【募集中】 	11/3(土・祝)	13 「のぼそう！宮城県民 の健康寿命！！」～日常生活 の中の健康課題と取り組み～	せんだいメディア テーク 7 階 スタジオシアター	13:30-15:40	フィリップスシンポジウム事務局 TEL:03-5909-8117 無料 
公開講座 【募集中】 	11/3(土・祝)	14 大エジプト博物館合同 保存修復プロジェクトシンポジウム 「ファラオの至宝をまもる 2018」	片平さくらホール ■片平キャンパス	14:00-16:30 13:30 開場 	東京藝術大学 美術学部 国際文化財修復プロジェクト室シンポジウム係 icchc@ml.geidai.ac.jp
コンサート 【申込不要】 	11/9(金)	15 理学部自修会主催 「ミニコンサート～ブルー グラス同好会理学 Bluegrass」	理学部合同 B 棟 エントランスホール ■青葉山キャンパス	12:30-12:50	理学研究科 本堂 毅 TEL:022-795-5823 無料 
公開講座 【申込不要】 	11/9(金)	16 第 55 回リベラルアーツサロ ン「少子高齢化と人口減少社会」	片平北門会館 2 階 エスパス ■片平キャンパス	18:00-19:45 	社会連携課社会連携推進係 TEL:022-217-5132 無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座 【募集中】 	11/10(土)	17 第 30 回エコチルセミナー 「ちょっと 小さめ？ 太め？ 気になる子どもの成長～ヒ ントは食生活にあり～」	登米市シアターホール (登米市南方庁舎 2F)	10:00-11:30 9:30 受付開始 	エコチル調査宮城ユニットセンター TEL:070-6955-2272 無料/FAX,TEL,メール 申込/締切:11/8
公開講座 【募集中】 	11/10(土)	18 PICS 公開セミナー2018 川渡フィールドセンター開放講座 2018 「SDGs につながる有機物 を活用した農業生産」	附属複合生態フィールド 教育研究センター (大崎市鳴子温泉 字蓬田232-3)	10:00-15:30 	附属複合生態フィールド教育研究センター TEL:0229-84-7312 参加費:300 円/対象:中学生以上 定員:20 名/FAX,郵便,メール申込 締切:10/31
公開講座 【申込不要】 	11/10(土)	19 東北の海を復興せよ！ ～"海博士"たちと語る一日	日本科学未来館 5 階 コ・スタジオ (東京都江東区青海 2-3-6)	10:00-17:00 	日本科学未来館 TEL:03-3570-9151 入館料:大人 620 円, 18 歳以下 210 円
公開講座 【募集中】 	11/10(土)	20 ナノテク融合技術支援 センター主催「顕微鏡体験 教室」	金属材料研究所 2 号館講堂 ■片平キャンパス	13:00-17:00 12:30 開場	ナノテク融合技術支援センター TEL:022-215-2492 無料/小学生の方は父兄同伴 メール,FAX 申込 
公開講座 【募集中】 	11/10(土) 11/17(土), 12/1(土), 12/8(土)	21 平成 30 年度みやぎ県民 大学大学開放講座「学口の すゝめ ～お口から健康を考 える～」	歯学部実習講義棟 (B 棟)1 階 講義室 ■星陵キャンパス	13:00-15:00	歯学研究科「みやぎ 県民大学」受付窓口 TEL:022-717-8260 無料/対象:宮城県民 定員 50 名/はがき, FAX,メール申込 締切:10/31 

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【募集中】 	11/11(日)	22 たまきさんサロン サロン講座 「葉っぱで遊ぼう！～冷蔵 庫劇場～」	たまきさんサロン (環境科学研究科本館1階) ■青葉山キャンパス	10:00-12:00 	せんだい環境学習館 たまきさんサロン TEL:022-214-1233 無料/抽選40名(小学生以下 要保護者同伴)/メール はがき,FAX 申込/締切:10/30
公開講座 【申込不要】  	11/11(日)	22 おりがみの日にコウ モリおりがみ！	総合学術博物館 ■青葉山キャンパス	①10:30-11:30 ②13:30-15:30 おひとり15分程度	総合学術博物館  TEL:022-795-6767 入館料:大人150円,小人80円 ※秋友会プレミアム会員入館無料
祭 【申込不要】 	11/11(日)	23 第15回 いい日・いい 汗栄養まつり	ホテル法華倶楽部 仙台ハーモニーホール (仙台市青葉区本町 2丁目11-30)	11:00-15:30	公益社団法人宮城県栄養士会 TEL:022-265-8007 無料 
公開講座 【募集中】 	11/11(日)	24 学士会・東北大学・東北 大学秋友会共催 東北講演会 「私の研究遍歴とカーボン ナノチューブの発見」	片平さくらホール ■片平キャンパス	[講演会] 14:00- [懇親会] 15:40-	学士会事業課  TEL:03-3292-5955 講演会:無料,懇親会:3,000円 定員100名/メール申込
公開講座 【募集中】 	11/13(火)	25 学際連続セミナー2018 "これからどうする?" 実践編 『イラスト1枚で伝える技法 「インフォグラフィックス」を学ぶ』	講義棟C棟 C202 ■川内キャンパス	16:20-19:30 	高度教養教育・学生支援機構 学際融合教育推進センター 担当:中川 学 manabun@m.tohoku.ac.jp 無料
公開講座 【申込不要】  	11/16(金)	26 第158回サイエンスカフェ 「合成フェロモンを使って 害虫防除」	青葉山 commons 1F ラーニング・commons ■青葉山キャンパス	18:00-19:45	社会連携課社会連携推進係 TEL:022-217-5132  無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象
公開講座 【募集中】 	11/17(土)	27 学都仙台コンソーシアム サテライトキャンパス公開 講座2018後期「マグロを科 学する一生態から食品学的 特徴に至るまで」	仙台市市民活動 サポートセンター 6階セミナーホール (仙台市青葉区一 番町4-1-3)	10:30-12:00	教育・学生支援部教務課 教育支援係 TEL:022-795-4933 無料/定員:60名/FAX, メール申込  締切:11/9
公開講座 【募集中】 	11/17(土)	28 サイエンスキャンパス 第16回体験型科学教室「光センサー・ よけロボをつくり、電子科学の 不思議な世界を体験しよう！」	サイエンスキャン パスホール ■青葉山キャンパス	13:00-16:00 	創造工学センター TEL:022-795-5047 無料/対象:小学4~6年生 定員:28名(抽選)/web 申込/締切:11/4
公開講座 【募集中】 	11/17(土)	29 たまきさんサロン サロン講座 「磨きサロン2～森林を未 来に残す林業を知ろう～」	たまきさんサロン (環境科学研究科本館1階) ■青葉山キャンパス	13:30-15:30 	せんだい環境学習館 たまきさんサロン TEL:022-214-1233 参加費:500円/抽選42名 (小学生以下要保護者同伴) メール,はがき,FAX 申込/締切:11/6

詳細は P12 からの詳細情報、同じ番号のチラシをご覧ください。

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
フィールドワーク 【予告】 	11/18(日)	30 植物園ガイドウォーク	東北大学植物園 ■川内キャンパス	10:00-12:00	東北大学植物園 TEL:022-795-6760 無料/TEL,窓口申込 受付:11/4～ ※萩友会プレミアム会員入園無料 
公開講座 【募集中】 	11/21(水)	31 ものづくり基礎講座 (第 57 回技術セミナー) 「金属ガラスに関する公開講座」	兵庫県立工業技術センター 技術交流館 2F セミナー室 (神戸市須磨区行 平町 3-1-12)	13:20-17:30 	金属材料研究所附属産学官広域 連携センター兵庫オフィス TEL:079-260-7209 無料/定員:30 名程度(実習:10 名程度) FAX,メール申込
公開講座 【募集中】 	11/29(木)	31 東北大学 電気・情報 仙台フォーラム 2018 「安全・安心な IoT 社会を 実現するセキュリティ技術」	仙台国際ホテル (仙台市青葉区中央 4-6-1)	14:00-19:00 13:30 受付	電気通信研究所 研究協力係 TEL:022-217-5422 講演会・授賞式:無料 web,FAX 申込 締切:11/19 
公開講座 【申込不要】 	11/30(金)	32 美食のヨーロッパ文化 [第 4 回]「ワイン市場とワイン法の グローバル化を考えるー競争に さらされる EU 産ワインー」	マルチメディア教育 研究棟 6 階大ホール ■川内キャンパス	16:20-17:50 15:50 開場	国際文化研究科 野村研究室 TEL:022-795-7593 無料 
公開講座 【申込不要】 	11/30(金)	33 第 59 回 IRIDeS 金曜フォーラム 「北海道南西沖地震から 25 年、 日本海・離島の災害研究」	災害科学国際研究所 1 階会議・セミナー室 ■青葉山キャンパス	16:30-18:30	災害科学国際研究所 広報室 TEL:022-752-2049 無料 
公開講座 【申込不要】 	11/30(金)	34 2018 年度後期 物理学の 最前線第 3 回「超高温物理 学最前線 ～宇宙の始まりは クォークのスープ?～」	理学部物理系講義棟 3 階第 2 講義室 ■青葉山キャンパス	17:00-18:00	理学研究科物理学専攻 石原 照也 t-ishihara@m.tohoku.ac.jp 無料 
公開講座 【募集中】 	12/1(土)	35 学都仙台コンソーシアム サテライトキャンパス公開 講座 2018 後期「プラタモリ風 ぼうさいまち探検のススメ」	仙台市市民活動 サポートセンター 6 階セミナーホール (仙台市青葉区一番町 4-1-3)	10:30-12:00	教育・学生支援部教務課教育支援係 TEL:022-795-4933 無料/定員:80 名/FAX, メール申込 締切:11/23 
公開講座 【募集中】 	12/1(土)	36 一般講演会「加速する 宇宙とダーク成分」	理学部合同 C 棟 2 階 青葉サイエンスホール ■青葉山キャンパス	13:00-16:00 12:30 開場	conference@tuhep.phys.tohoku.ac.jp 無料/定員:117 名(抽選) web 申込 締切:11/15 
公開講座 【申込不要】 	12/2(日)	37 SMMA クロスイベント 第 37 回市史講座・東北大学史料館企画展 公開講座「近代の風景～地図 ・古写真・公文書でみる仙台」	片平さくらホール ■片平キャンパス	13:30-16:00 13:00 開場 [キャンパス 建物ツアー] 12:30-13:15	東北大学史料館 TEL:022-217-5040 無料 [キャンパス建物ツアー] 先着 40 名 
公開講座 【募集中】 	12/7(金)	38 知のフォーラム 5 周年記念特別講演会 「研究成果を社会に実装可能なものとする 思考軸と教養 ～人文科学・社会科学 研究の観点から～」	文科系総合講義棟 204 講義室 ■川内キャンパス	16:30-18:00 16:00 開場 	知の創出センター ジュターチップ TEL:022-217-6095 無料/web,TEL,FAX 申込

区分	開催日	イベント名	会 場	時 間	問合わせ先・その他
公開講座 【申込不要】 	12/8(土)	39 第15回東北大学男女 共同参画シンポジウム 「今と未来の『共働き』を考える」	翠生ホール (青葉山commons 2階) ■青葉山キャンパス	13:00-17:00	総務企画部総務課 TEL:022-217-4811 無料 
公開講座 【募集中】 	12/9(日)	40 たまきさんサロン サロン講座 「地層から読み解く仙台の 大地の歴史」	たまきさんサロン (環境科学研究科本館1階) ■青葉山キャンパス	13:30-15:30 	せんだい環境学習館 たまきさんサロン TEL:022-214-1233 無料/対象:小学5年生以上 抽選40名(小学生以下要保護者同伴) メール,はがき,FAX 申込/締切:11/27
公開講座 【申込不要】 	12/12(水)	41 第159回サイエンスカフェ 「医療に役立つソフトマテ リアル」	せんだいメディアテーク 1階オープンスクエア	18:00-19:45	社会連携課社会連携推進係 TEL:022-217-5132 無料/1Drink 付 ※サイエンスカフェポイント対象 
公開講座 【募集中】 	12/20(木)- 21(金)	42 ひらめき☆ときめき サイエンス「加速キッチン ～サイクロ流 地球にない原子～」	サイクロトロン・ ラジオアイソトープ センター講義室 ■青葉山キャンパス	[12/20] 10:00-16:30 9:00-受付 [12/21] 9:30-17:30 9:00-受付	サイクロトロン・ラジオアイソ トープセンター 田中香津生 TEL:022-795-4392 無料/対象:中高生/抽選12名 web 申込 締切:11/16 
公開講座 【募集中】 	12/22(土)	43 たまきさんサロン サロン講座 「マルハナバチって、どん なハチ?～カードゲームと お話で楽しむ、ハナバチと 花の世界～」	たまきさんサロン (環境科学研究科本館1階) ■青葉山キャンパス	13:30-15:00 	せんだい環境学習館たまきさんサロン TEL:022-214-1233 無料/抽選20名,対象:小学3年生以上 (小学生以下要保護者同伴) メール,はがき,FAX 申込 締切:12/11
企画展 【申込不要】 	常設 11/22(木)まで	44 ATGC ナノの旅	スリーエム仙台市科学館 3階生活系展示室	9:00-16:45 入館16時まで [休館] 月曜,祝/休日の 翌日,第4木曜	スリーエム仙台市科学館 TEL:022-276-2201 一般:500円 高校生:300円 小中学生:200円 
企画展 【申込不要】 	常設	45 かうち今昔ものがたり	百周年記念会館 川内萩ホール 展示ギャラリー ■川内キャンパス	火曜休館	川内萩ホール TEL:022-795-3391 無料 

※当該記事事項は、10月25日現在の情報です。記載内容等に変更がある場合もありますので、詳細については、別添のチラシを参照するか、問い合わせ先にご確認ください。

※萩友会のプレミアム会員は、割引価格でチケットを購入、また東北大学の一部施設への入館・入園料が無料になります。萩友会への加入方法や割引特典等の詳細は、「萩友会」で検索していただくか、東北大学萩友会（022-217-5059）までお問い合わせください。

※博物館・植物園の窓口では萩友会会員証をご提示ください。

※開催日が迫っているもので申し込みが必要なものは、すでに募集を締め切っている場合がありますので、必ず問い合わせ先にご確認ください。また、募集期間が過ぎているものでも、定員に余裕がある場合は、参加申し込みを受け付ける場合もありますので、問い合わせ先にご確認ください。

～お得な特典・ポイント情報～



萩友会プレミアム会員になるとお得がいっぱい！



サイエンス獲得ポイントに応じて東北大学
カフェポイント オリジナルグッズをプレゼント！



鑑賞券のご提示で
お得なサービス！



東北大学関連 イベント詳細情報

2018.10.30～

各イベントのチラシをほぼ開催日順に掲載しています。
掲載事項（開催日時、イベント名、会場など）は
変更になる場合があります。
詳細は各お問い合わせ先にご確認ください。

オンラインで学ぶ 東北大学 MOOC

Massive Open Online Courses

オンラインコースは
どなたでも
受講
無料

防災実践学的

東北大学サイエンスシリーズ
「東日本大震災の教訓を活かした
実践的防災学へのアプローチ－災害科学の役割」
災害科学国際研究所 今村文彦教授ほか
開講期間：平成30年9月26日～11月27日



東北大学で学ぶ高度教養シリーズ
「memento mori -死を想え-」
教養教育院 鈴木岩弓総長特命教授
開講期間：平成30年10月3日～12月4日
＊対面学習コース(有料)あり



東北大学サイエンスシリーズ
「説明：オーロラの謎」
理学研究科 小原隆博教授
開講期間：平成30年10月31日～12月18日
＊対面学習コース(高校生無料、一般有料)あり



東北大学で学ぶ高度教養シリーズ
「男と女の文化史」
文学研究科 高橋章則教授ほか
開講期間：平成31年1月～3月(予定)

制作中の講座のご案内

東北大学で学ぶ高度教養シリーズ
「家族と民法」
法学研究科 水野紀子教授
開講期間：平成31年1月～3月(予定)

東北大学サイエンスシリーズ
「銀河考古学入門～銀河の形成と進化を辿る」
理学研究科 千葉征司教授
開講期間：平成31年春～(予定)

＊受講にはインターネット接続可能な端末(パソコン、スマートフォン等)が必要です。
＊MOOC公認プラットフォームgaccoへの登録(無料)が必要です。
＊修了要件を満たした方には東北大学オリジナルの修了証を発行します。

東北大学オープンオンライン教育開発推進センター
https://mooc.tohoku.ac.jp/
secretary.mooc@grp.tohoku.ac.jp

東北大学MOOC



オンラインで学ぶ東北大学MOOC

東北大学サイエンスシリーズ



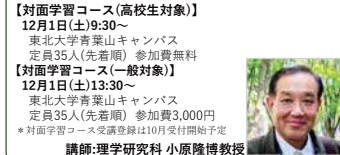
受講登録受付中
講座案内ビデオは
こちら

「東日本大震災の教訓を活かした
実践的防災学へのアプローチ－災害科学の役割」
開講期間：平成30年9月26日～11月27日
東日本大震災による被害と教訓、復旧と復興の現状、
解明されつつある過去の履歴と将来予測を紹介し、また、
国際的な防災取り組み、伝承に挑む活動、避難
訓練事例を通して実践的防災学を展望します。
講師：災害科学国際研究所 今村文彦教授、後藤和久准教授、
佐藤翔輔准教授、安倍祥研究員



受講登録受付中
講座案内ビデオは
こちら

「説明：オーロラの謎」
開講期間：平成30年10月31日～12月18日
地球や木星、土星で見られるオーロラは、どうして光
るのでしょうか？最新の人工衛星と地上望遠鏡の成果
を紹介しながら、オーロラの原因である太陽表面の変
動とともに、わかりやすく解説します。
【対面学習コース(高校生対象)】
12月1日(土)9:30～
東北大学青葉山キャンパス
定員35人(先着順) 参加費無料
【対面学習コース(一般対象)】
12月1日(土)13:30～
東北大学青葉山キャンパス
定員35人(先着順) 参加費3,000円
＊対面学習コース受講登録は10月受付開始予定
講師：理学研究科 小原隆博教授



受講登録11月～
講座案内ビデオは
こちら

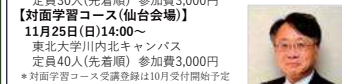
「男と女の文化史」
開講期間：平成31年1月～3月(予定)
「男」と「女」への検討を通して、人間とは何か、社会と
は何か、歴史とは何か、といった「世界観」再構築の難
かな「材料」を提供します。スリリングで「知的な視点」
・技術で探究した「男と女のドラマ」をご鑑賞ください。
講師：文学研究科 高橋章則教授、嶋崎啓教授、横溝博准教授、
東京大学 芳賀京子准教授

東北大学で学ぶ高度教養シリーズ



受講登録受付中
講座案内ビデオは
こちら

「memento mori -死を想え-」
開講期間：平成30年10月3日～12月4日
人は自己の死を経験することはありません。そのため
「死とは何か」の正解を知らないまま、人は他者の死を
通した文化を創造してきました。本講座では、宗教
民俗学的観点から「死」について考えたいと思います。
【対面学習コース(京都会場)】
11月18日(日)14:00～
キャンパスプラザ京都
定員30人(先着順) 参加費3,000円
【対面学習コース(仙台会場)】
11月25日(日)14:00～
東北大学川内北キャンパス
定員40人(先着順) 参加費3,000円
＊対面学習コース受講登録は10月受付開始予定
講師：教養教育院 鈴木岩弓総長特命教授



受講登録11月～
講座案内ビデオは
こちら

「男と女の文化史」
開講期間：平成31年1月～3月(予定)
「男」と「女」への検討を通して、人間とは何か、社会と
は何か、歴史とは何か、といった「世界観」再構築の難
かな「材料」を提供します。スリリングで「知的な視点」
・技術で探究した「男と女のドラマ」をご鑑賞ください。
講師：文学研究科 高橋章則教授、嶋崎啓教授、横溝博准教授、
東京大学 芳賀京子准教授



東北大学オープンオンライン教育開発推進センター
https://mooc.tohoku.ac.jp/
secretary.mooc@grp.tohoku.ac.jp

東北大学MOOC



東北大学史料館 ミニ企画展

一大学にとって「国際」とは何か一

期間 平成30年9月21日(金) - 10月31日(水)

※期間終了後12月末まで一部常設展示

場所 東北大学史料館 2階展示室 入場無料

海を渡った詩人学者たち

仙台・東北大学にゆかりのある 三名の 詩人・英文学者 を紹介する展示です。

Ralph Hodgson(ラルフ ホジソン 1871-1962)

イギリス出身 東北帝国大学教員(英文学)1924-1938年在任

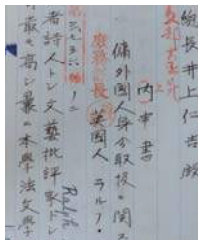
佐藤清(サトウ キヨシ 1885-1960)

仙台出身 第二高等学校卒 京城帝国大学教授(英文学)1926-1945年朝鮮在住

金起林(김기림 キム ギリム 1908-1950?)

朝鮮出身 東北帝国大学法文学部1939年卒(英文学)

彼らは、「国際語」である英語を手にしながら、異郷で母語による詩作を試みている。東北大学に残された、仙台の地で彼らが学生として教員として過ごした痕跡を展示し、作品もあわせて紹介する。



※写真は備外外国人教師契約書関係 大正11年～昭和17年

金起林の代表作とされる詩「海と蝶」。海を恐れず飛んで行き、羽を濡らして戻る蝶の姿に、仙台から帰郷した作者の心情が読み取れるともいわれる。 ※『東北大学史料館だより』No.12を御覧下さい。
http://www2.archives.tohoku.ac.jp/news/TUANL12.pdf

東北大学史料館 http://www2.archives.tohoku.ac.jp

仙台市青葉区片平2-1-1 東北大学片平キャンパス内 電話 022-217-5040

開館日 月曜日～金曜日(祝日を除く) 開館時間 10:00～17:00

9月29日(土)～11月4日(日)は土・日・祝日も開館(開館時間は10:00～16:30)

片平校舎の校門前撮影された大正後期の集合写真

東北大学史料館企画展

蜜カラ学生の学び舎

～旧制二高とキャンパスの変遷～

入場無料

明治から昭和にかけて、東北大学ゆかりの地には旧制第二高等学校がありました。
林檎の高下駄に破れた衣服…「蜜カラ」な学生たちが青春を過ごした旧制二高の企画展です。

ばん・カラ【蜜】《名》(形動)「ばん」は野蜜の蜜、「カラ」はハイカラのカラー
言動・風体が粗野なこと。また、わざとそうふるまうこと。また、そのさま
や人。洋風の「ハイカラ」に対する造語。(『日本国語大辞典』より引用)

2018
開催期間 9月28日(金)～12月14日(金)
※9/29(土)～11/4(日)は土・日・祝日および12/2(日)も開館します。

開催時間 10時～17時(土日祝は16:30まで)

〈関連行事〉片平キャンパス建物ツアー 登録有形文化財の建物が見所
9月30日(日) 10:30/15:30 2回(約1時間) ※事前申込不要。直接、史料館入口までお越しください。

東北大学史料館
協賛：東北大学キャンパスデザイン室
東北大学学友会協賛
旧制第二高等学校をレスベクトする会
伊藤正浩(野塚史家)

片平キャンパスに佇む旧制二高の像。
(朝朝家・佐藤忠良による作品)

※旧制二高を象徴する静態

〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1 東北大学片平キャンパス内
(Mail) desk-tsu@grp.tohoku.ac.jp
(Tel) 022-217-5040
●アクセス
・仙台市地下鉄東西線青葉通一丁目駅、同線五橋駅より徒歩10分
・仙台駅西口バス乗り場11番より東北大学前下車5分

ウタツギヨリユウと 南三陸地域の化石



宮城県南三陸地域からは古生代ペルム紀～中生代白亜紀に堆積した地層が広く分布しています。これらの地層から県の石（化石）に認定されたウツツギヨリユウをはじめとした様々な化石が発見されています。この企画展示では東北大学総合学術博物館で所蔵する南三陸地域の古生代～中生代の化石を紹介します。化石から考えられる当時の南三陸地域の環境や地質の成り立ちも紹介します。

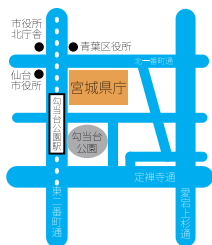
2018年10月1日(月)
～11月2日(金)

会場：宮城県庁 18 階県政広報展示室
時間：9:30 ～ 16:00（土日祝日閉庁）

入場無料

問合せ先
東北大学総合学術博物館
TEL/FAX: 022-795-6767

宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3
<http://www.museum.tohoku.ac.jp>



もっと知りたい
日本とキューバの
コウモリ

2018年10月2日 (火)
~11月25日 (日)

会場：東北大学総合学術博物館
(理学部自然史標本館)
二階企画展示スペース

仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
TEL/FAX 022-795-6767
<http://www.museum.tohoku.ac.jp/>

開館時間：10：00～16：00
入館料：大人150円 小人80円

※東北大学の学生・教職員は無料

【受付で身分証を提示してください】

休館日：月曜日

(月曜日が祝日の場合は翌日が)

湖北大学图书馆自然生态本馆



参加費無料のワークショップも開催！（参加には入館料がかかります）

10月14日(日)、28日(日)

コウモリたちとハロウィン！

ハロウィンに合わせて
コウモリの小物を作ろう

1回目14:00~14:30
2回目14:30~15:00

3回目 15:00~15:30 各回先着10組

講師：リタ・サンチェス・サンチェス
協力：みちのく博物楽団

11月11日 (日)

おいがみの日にコウモリおいがみ！

おりがみでいろいろなコ
おひとり15分程度

午前の部 10:30~11:30
午後の部 13:30~15:30

講師：リダ・サンチェス
校中・リダのイモ博物館

協力:みちのく博物楽団



明治 **大正**

夢をかなえた技術たち

**明治150年記念
日本を変えた**

千の技術博

特別展

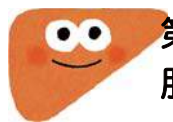
2018.10.30 火 ▶ 2019.3.3 日

国立科学博物館（東京・上野公園）

開催時間：午前9時～午後5時（休館日、土曜、10月21日(水)、11月1日(木)・15日(金)を除く）入場券は観覧開始時刻から30分前まで
 休館日：春休み期間、12月28日(日)～1月1日(水)(祝)、1月15日(土)、2月12日(土)（注：12月28日(日)～1月1日(水)は、2月25日(日)に繰り上げ）
 主催：国立科学博物館、日本経済新聞社、BSテレビ東京 後援：文部科学省、内閣府、日本化学会、日本機械学会、情報処理学会
 協賛：NEC、農林製作所、サイエンスワールドインクス／サイエンスウオッチ、ニコン、松谷恒夫商店、明治化粧品店、愛川信行
※本展覧会は、平成30年度「科学技術文化遺産」指定品目である。また、本展覧会は、平成30年度「科学技術文化遺産」指定品目である。また、本展覧会は、平成30年度「科学技術文化遺産」指定品目である。

HEISEI **SHOWA**

[illegible]



第8回 東北大学病院 肝臓病教室のお知らせ

このたび、肝臓の病気をお持ちの患者さんとそのご家族などを対象に肝臓病教室を開催いたします。ご興味のある方はどなたでもお気軽にご参加下さい。



日時：2018年10月30日（火）

15時00分～16時00分

場所：東北大学病院外来1階 キャンサーボード室

テーマ「ウイルス性肝炎にご注意を！」

- 感染している人も、していない人も、治った人も知っておくべきこと -

講師：東北大学病院 消化器内科

井上 淳 先生



ご参加いただいた方からのご質問にお答えするコーナーや、お話し合いの機会も設けたいと思います。

問い合わせ先：022-717-7031（肝疾患相談室）

平成30年度 東北大学附属図書館企画展



2018

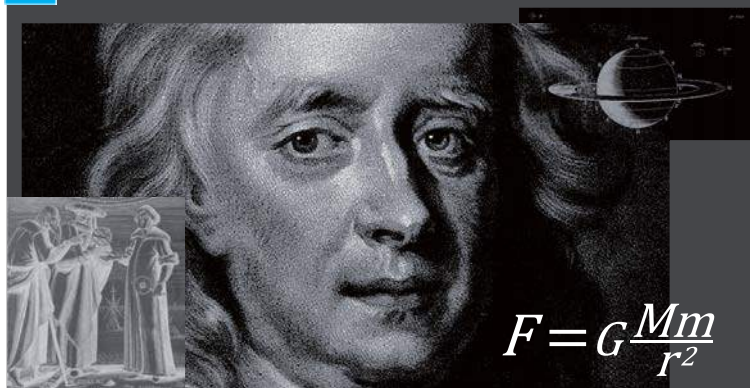
11月1日（木）-18日（日）10:00-17:00

東北大学附属図書館 本館多目的室

入場無料

11月14日（水）13:00 開場 13:30 開演
「活版印刷の発明者・グーテンベルク」
小川知幸氏 東北大学総合学術博物館
「金属活字組版の実験」(ワークショップ)
菊地淳氏 ハルクコミュニケーションズ株式会社
東北大学附属図書館本館 フレキシブルワークエリア

アクセス 市営バス「川内駅」から 徒歩6分
市営地下鉄東西線「川内」駅から徒歩6分／「図書館センター」駅から徒歩7分
主催 東北大学附属図書館 022-795-5911(代表)
協力 東北大学総合学術博物館
さんだいメディアアーク(公益財団法人 仙台市市民文化事業局)



総合学術博物館・北青葉山分館 連携展示

黎明の自然科学

Dawn of Natural Science through Rare Books

東北大学附属図書館の北青葉山分館は1985年に竣工しました。しかしその蔵書の歴史は、それまで片平キャンパスにあった理学部各学科・中央図書室に収蔵されていた書籍を集中したことで、1911年の東北帝国理科大学創設時にまで遡ります。とくに洋書には初代教授によって購入されたと考えられるガリレオ、ニュートンなど自然科学の古典が多数含まれています。これらの洋書のうち未公開の一部を総合学術博物館との連携展示によってご紹介します。

2018 11.1（木）> 18（日）

理学部自然史標本館（北青葉山キャンパス）

■ 仙台市地下鉄東西線青葉山駅下車、北1 出口より徒歩 3 分
■ 開館時間 10:00～16:00（月曜休館）■ 入館料 大人 150円 小/中学生 80円
☆ 東北大学教職員および学生は身分証提示により入館無料



～笑う祭（フェス）には福来たる～

11月2日（金）から11月4日（日）までの3日間、川内北キャンパスを会場に第70回東北大学祭が開催されます。

3日目の11月4日（日）にはジャーナリストであるモーリー・ロバートソン氏による講演会「EDMの歴史と日本音楽への反映」、流れ星やラバーガール、ベッパーボーイズによるお笑いライブなどを予定しております。

また、学術企画として11月3日（土）および4日（日）にはサイエンスワークショップやペットボトルロケット教室なども実施します。

みなさまお気軽にお越しください

※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

開催日：2018年11月2日（金）～4日（日）

場所：川内北キャンパス等

東北大学祭 検索



2018年度後期 物理学の最前線

主催：東北大学大学院理学研究科物理学専攻
会場：東北大学理学部物理系講義棟3階318号室
(地下鉄東西線 青葉山駅下車)
<http://www.sci.tohoku.ac.jp/campusmap/kita-aobayama/>

講演時間：17:00-18:00

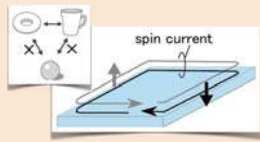
一般来聴歓迎(無料)

10月5日(金)



トポロジーが開く新しい
物性物理の地平
～トポジカル物質～

村上 修一 氏
東京工業大学理学部 教授



11月2日(金)



陽子のサイズが
おかしい？

須田 利美 氏
東北大学電子光物理学
研究センター 教授

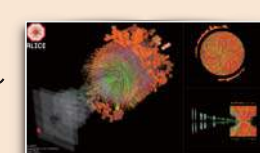


11月30日(金)



超高温物理学最前線
～宇宙の始まりは
クォークのスープ？～

平野 哲文 氏
上智大学理工学部 教授



講師を囲んだ懇親会

16:30-17:00 理学部物理系講義棟3階ロビー

問合せ先：〒980-8578 東北大学大学院理学研究科物理学専攻
石原 照也(t-isihara@sci.tohoku.ac.jp)・佐々木勝一(ssasaki@nucl.phys.tohoku.ac.jp)
Webpage: <http://www.phys.tohoku.ac.jp/butsurikagaku-saizensen/>

東北大学市民オープンキャンパス

紅葉の賀

平成30年11月3日(土) 文化の日 開催

東北大学植物園公開(無料) 9:00~16:00

午前・昼の部 9:00~13:00 東北大学植物園

- 9:00~13:00 俳句会(投句自由・暇ひ一句。投句箱は植物園受付に設置。13:00 投句締切)
10:00~10:15 オープニング・セレモニー
あいさつ 牧 雅之(東北大学植物園長)
森本 浩一(文学研究科研究科長)
10:00~13:00 野点 茶道裏千家正教授 小野 宗智(社団法人文化活性化文化実用委員会代表)
10:20~10:50 弦楽四重奏 小窪 彩 夏 野々瀬 真理
伊藤 黎史 猪島 早智(文学部学生)
11:00~12:30 植物園内ガイド付散策(10:55 植物園前集合)
柳原 敏昭(文学研究科教授) 米倉 浩司(東北大学植物園助教)

午後の部 13:30~15:30 東北大学文学部第一講義室

- 13:30~14:50 公開講演会(無料)
広重に《挿絵》を描かせた人びと
高橋 章則(文学研究科教授)
15:00~15:30 俳句会 授賞式
選・選評 柏原 眠雨(前 俳人協会宮城県支部長・東北大学名誉教授)

会場：東北大学植物園・東北大学文学部第一講義室
(仙台市宮城地下鉄東西線 川内駅下車 南2出口から徒歩5~7分ほど)
主催：東北大学大学院文学研究科・東北大学植物園
協力：東北大学総合学術博物館



- ◇「紅葉の賀」は大学と市民による文化行事です。参加、聴講・投句は自由です。
◇駐車場は駐車台数に限りがありますので公共交通機関を御利用ください。
◇問い合わせ先：東北大学文学研究科総務係 電話 022-795-6003(基本的に平日8:30~17:15)



PHILIPS

HealthTech

健康シンポジウム

参加費無料
オリジナルヘルティ
配布

「のぼそう！宮城県民の健康寿命！！」
～日常生活の中の健康課題と取り組み～

場所：せんだいメディアテーク (裏面参照)
7階 スタジオシアター

日時：2018年11月3日(土) 13:30~15:40

対象：市民向けシンポジウム 定員：200名

【プログラム】

- 13:30~13:50 Philipsが提案するヘルスケアソリューション
堤 浩幸 (株式会社フィリップス・ジャパン 代表取締役社長)
- 13:50~14:10 なんとビックリ!? データからみたみやぎの健康について
松本 紀子 (宮城県保健福祉部健康推進課食育・栄養班 技術補佐 班長)
- 14:10~14:30 生きる力を支える歯と口の健康づくり～みんなでのぼす健康寿命～
小林 浩子 (仙台市健康福祉局保健衛生部 健康政策課 参事課長)
- 14:30~14:40 休憩
- 14:40~15:10 口から見える健康と社会
相田 潤 (東北大学大学院歯学研究科 国際歯科保健学分野 准教授)
- 15:10~15:40 頭の体操から食習慣と脳の関係まで;
スマートエイジングという考え方
川島 隆太 (東北大学 加齢医学研究所 所長)

主催：株式会社フィリップス・ジャパン

共催：フィリップス・レスピロニクス合同会社
フィリップス財団

後援：仙台市、宮城県(申請中)、
協会けんぽ宮城支部(申請中)

「のぼそう！宮城県民の健康寿命！！」
～日常生活の中の健康課題と取り組み～

2018年11月3日(土) 13:30~15:40

お申込み締切 平成30年11月2日(金)

応募上の注意
応募多数の場合は抽選となります。参加の可否はご郵便の
メールアドレスまたはFAXにお送りさせていただきますので
ぜひお申し込みください。



お問合せ先

フィリップス・ジャパン事務局

FAXでご応募の方 03-5909-8145

Eメールでご応募の方 healthtech@jtb.com

その他TELでのお問合せ 03-5909-8117

会場

せんだいメディアテーク

〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町2-1

徒歩

仙台駅より約20分(約1.6キロメートル)

地下鉄

南北線勾当台公園駅下車、「公園」出口から徒歩6分(約450メートル)
東西線大町西公園駅下車、「東」出口または「西」出口から徒歩3分
東西線青葉一丁目駅下車、「北」出口から徒歩15分

バス

仙台市営バス 仙台駅前40番(仙台7丁目) 地下鉄仙台駅「中央2」出口
のりばから「定通市役所前経由仙台大学病院」行き(系統番号が「1」または「2」で始まるバス)で約10分、メディアテーク前下車

参加申込用紙(お申込みは以下をご記入頂き、FAXにて送信ください。)

FAX送信先：03-5909-8145

お申込み日 平成 30 年 月 日

ご住所			
e-mail			
電話番号		FAX番号	
カナ	ご氏名	カナ	ご氏名
カナ		カナ	
カナ		カナ	

申込みの際にご記入頂いた個人情報は、本セミナー以外に使用しません。



大エジプト博物館合同保存修復プロジェクト シンポジウム



私たち日本人のみならず、世界各国から高い関心が寄せられている古代エジプト文明の至宝は、人類共有の貴重な文化遺産です。首都カイロにあるエジプト考古学博物館には、ツタンカーメン王の黄金のマスクをはじめとした数々の至宝が展示されていますが、開館から100年以上が経過して建物の老朽化が目立ってきた上、展示スペースや技術、人材も不足しています。こうした状況の中、日本政府はエジプト政府からの要請を受け、新しい博物館となる「大エジプト博物館」の建設に対する有償資金協力（円借款）を行うとともに、この博物館に付属する保存修復センターに対して、2008年より、博物館の運営や展示品となる文化財の保存修復等にかかる技術協力を行っています。そして、2016年11月より、「大エジプト博物館合同保存修復プロジェクト」を開始し、ツタンカーメン王の墓から出土した文化財を含むエジプトの至宝の調査、移送、保存修復を日本とエジプトの専門家が共同で行うことで、大エジプト博物館職員の人材育成および技術移転を図っています。本シンポジウムでは、日本がエジプトの至宝をまもるために進めている技術協力の取組みをご紹介します。

仙台会場

日時：2018年11月3日（土）
14:00～16:30（開場13:30）
場所：東北大学 片平さくらホール
定員：190名
参加費：無料
申込み：下記HPよりお申込みください。
<http://geidal-icchc.geidal.ac.jp/>

東京会場

日時：2018年11月4日（日）
14:00～16:30（開場13:30）
場所：東京藝術大学 音楽学部 第6ホール
定員：200名
参加費：無料
申込み：下記HPよりお申込みください。
<http://geidal-icchc.geidal.ac.jp/>

主催：【仙台】国際協力機構（JICA）・日本国際協力センター（JICE）・東京藝術大学・東北大学博物館
【東京】国際協力機構（JICA）・日本国際協力センター（JICE）・東京藝術大学
協力：文化財保存修復学会



仙台:11/3(土)14:00-16:30 東京:11/4(日)14:00-16:30

プログラム

- 14:00-14:10 ◇開会の挨拶およびプロジェクト概要
中村三樹男（大エジプト博物館合同保存修復プロジェクト 総括）
- 14:10-14:20 ◆JICA 講演 JICAにおける文化遺産事業の取組み
北松祐香（JICA 社会基盤・平和構築部 都市・地域開発グループ第二チーム 調査役）
- 14:20-15:00 ◆基調講演 対象とする古代エジプトの至宝の魅力
河合望（金沢大学 新学術創成研究機構 准教授）
- 15:00-15:10 ◇休憩
- 15:10-15:30 ◆講演 1 古王国マスタバ墓の壁面の移送と保存修復
谷口陽子（筑波大学 人文社会学系 准教授）
- 15:30-15:50 ◆講演 2 ツタンカーメン王の服飾品を保存する一最前線からの報告 2
石井美恵（佐賀大学 芸術地域デザイン学部 准教授）
- 15:50-16:10 ◆講演 3 ツタンカーメンの戦車と儀式用ベッドの移送とその事前調査
岡田晴（一般社団法人木文研 代表理事）
- 16:10-16:25 ◇質疑応答
- 16:25-16:30 ◇閉会の挨拶 網野文良（東京藝術大学 美術学部国際文化財修復プロジェクト室 室長）

司会：木島隆康（東京藝術大学 美術学部国際文化財修復プロジェクト室 教授）

仙台会場：東北大学



東京会場：東京藝術大学



片平キャンパス全体図
<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/katahira/>
片平キャンパスエリア詳細図（さくらホール付近）
<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/katahira/area.html>

お問合せ先：東京藝術大学美術学部国際文化財修復プロジェクト室 シンポジウム係
〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 開催日当日連絡先：080-8434-3122
メールアドレス：icchc@ml.geidal.ac.jp

理学部自修会主催

ミニコンサート

ブルーグラス同好会の理学 Bluegrass というバンドです。ブルーグラスというのはディズニーランドで流れているアメリカ発祥の陽気なカンントリーミュージックです。誰でも楽しめるプログラムとなっておりますので、みなさんは是非ミニコンサートにお越しください！！

日程：平成30年11月9日（金）12:30～12:50

場所：理学部合同 B 棟エントランスホール

出演：ブルーグラス同好会「理学 Bluegrass」



第30回エコチルセミナー

ちょっと 小さめ？ 太め？

気になる子どもの成長

～ヒントは食生活にあり～

講師

藤原 幾磨 先生

（エコチル調査宮城ユニットセンター・小児環境医学分野）

佐々木 裕子 先生

（仙台白百合女子大学人間学部健康栄養学科）

日時

お申し込み締め切り
平成30年11月8日（木）

平成30年11月10日（土）

10:00～11:30（9:30受付開始）

会場

登米市 南方住民情報センター
シアターホール（登米市南方庁舎 2F）



子どもは成長します。つまり年齢とともに身長が伸び、体重が増えます。しかし、中には身長がなかなか伸びない、あるいは体重がぐんぐん増えすぎてしまうお子さんもいます。皆さんは子どもの成長が気になっていませんか？

このセミナーでは、身長の伸びが良くない成長障害（低身長）の原因やしくみについて解説し、その対処法についてお話しします。また、体重が増えすぎて肥満となるお子さんについて、その現状、また大人になったらどうなるか、そして栄養管理をどのようにしたら良いかについて、分かりやすく解説いたします。

お子さんの成長に興味のある方は、ぜひお出でください。

お申込み方法

- FAX、電話、Eメールのいずれかよりお申し込みください。
- 申込締切：平成30年11月8日（木）
代表者のお名前、参加人数（大人と子どもそれぞれ的人数）
住所、電話番号をお知らせください。
- お子様連れのご来場も可能ですが、託児所はございません。
※セミナー中におきた怪我や事故などについては責任を負い
かねます。すべて自己責任になりますのでご了承下さい。

お申込み先

エコチル調査宮城ユニットセンター
TEL：070-6955-2272（受付時間 平日9:00～17:00）
FAX：022-717-8951
Eメール：danwa30@egrc.med.tohoku.ac.jp



16
26
41



Tohoku University Science Café
東北大学 サイエンスカフェ

サイエンスがもっと楽しくなるディタイム
科学者が、科学に関心のある方々と飲み物を片手に気軽に話し合い、サイエンスの楽しさを知ってもらえます。

知の匠と語り合う 贅沢な時間。

10/26 第157回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
がんは、何から出来るの？
中山 啓子 教授 [医学研究科]

11/16 第158回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
合成フェロモンを使って害虫防除
藤原 重文 教授 [農学研究科]

12/12 第159回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
医療に役立つソフトマテリアル
山本 雅哉 教授 [工学研究科]

2/15 第161回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
生き物に学ぶ材料開発
藤 浩 准教授 [材料科学高等研究科]

11/9 第159回 サイエンスカフェ
会場：東北大学片平キャンパス 片平北門会館2階 エスエス
少子高齢化と人口減少社会
福田 直孝 教授 [教育研究科]

1/11 第160回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
モンゴル遊牧民の移動のふしぎ -人と自然の関係を考える-
林 浩 准教授 [国際文化学部・国際研究科]

1/25 第160回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
合成化学で機能を創る
瀧宮 和男 教授 [医学研究科]

3/15 第162回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
合成化学で機能を創る
瀧宮 和男 教授 [医学研究科]

参加費無料
事前申し込みは不要です

サイエンスカフェ・リベラルアーツサロンは東北大学主催です。
「科学をもっと身近に、もっと楽しく」をテーマにしたイベントです。

Tohoku University Liberal Arts Salon
東北大学リベラルアーツサロン

文系らしく会話をしむサロン
文系の幅広い分野の中から、身近なテーマ・知識欲をかき立てるテーマを取り上げ、お茶を飲みながら会話に興じる場です。

東北大学 総務企画部社会連携課社会連携推進係
022-217-5132

東北大学 2018年度 後期プログラム
各回とも 18:00×19:45

Tohoku University Science Café
東北大学 サイエンスカフェ

10/26 第157回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
がんは、何から出来るの？
中山 啓子 教授 [医学研究科]

11/16 第158回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
合成フェロモンを使って害虫防除
藤原 重文 教授 [農学研究科]

12/12 第159回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
医療に役立つソフトマテリアル
山本 雅哉 教授 [工学研究科]

2/15 第161回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
生き物に学ぶ材料開発
藤 浩 准教授 [材料科学高等研究科]

10/26 第157回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
がんは、何から出来るの？
中山 啓子 教授 [医学研究科]

11/16 第158回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
合成フェロモンを使って害虫防除
藤原 重文 教授 [農学研究科]

12/12 第159回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
医療に役立つソフトマテリアル
山本 雅哉 教授 [工学研究科]

2/15 第161回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
生き物に学ぶ材料開発
藤 浩 准教授 [材料科学高等研究科]

11/9 第159回 サイエンスカフェ
会場：東北大学片平キャンパス 片平北門会館2階 エスエス
少子高齢化と人口減少社会
福田 直孝 教授 [教育研究科]

1/11 第160回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
モンゴル遊牧民の移動のふしぎ -人と自然の関係を考える-
林 浩 准教授 [国際文化学部・国際研究科]

1/25 第160回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
合成化学で機能を創る
瀧宮 和男 教授 [医学研究科]

3/15 第162回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
合成化学で機能を創る
瀧宮 和男 教授 [医学研究科]

11/9 第159回 サイエンスカフェ
会場：東北大学片平キャンパス 片平北門会館2階 エスエス
少子高齢化と人口減少社会
福田 直孝 教授 [教育研究科]

1/11 第160回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
モンゴル遊牧民の移動のふしぎ -人と自然の関係を考える-
林 浩 准教授 [国際文化学部・国際研究科]

1/25 第160回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
合成化学で機能を創る
瀧宮 和男 教授 [医学研究科]

3/15 第162回 サイエンスカフェ
会場：せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア
合成化学で機能を創る
瀧宮 和男 教授 [医学研究科]

参加費無料
事前申し込みは不要です

サイエンスカフェ・リベラルアーツサロンは東北大学主催です。
「科学をもっと身近に、もっと楽しく」をテーマにしたイベントです。

Tohoku University Liberal Arts Salon
東北大学リベラルアーツサロン

文系らしく会話をしむサロン
文系の幅広い分野の中から、身近なテーマ・知識欲をかき立てるテーマを取り上げ、お茶を飲みながら会話に興じる場です。

東北大学 総務企画部社会連携課社会連携推進係
022-217-5132

誰でも自由に無料でご参加いただけます。
飲み物を片手に気軽に参加できるスタイルです。
中高生、大学生、社会人の皆様にご参加をお待ちしております。

18

東北大学PICS(コンポスト総合科学プロジェクト)公開セミナー2018
東北大学川渡フィールドセンター開放講座2018

SDGs(持続可能な開発目標)につながる 有機物を活用した農業生産

SDGsとはSustainable Development Goalsの略称であり、
国連加盟193か国で2015年に採択され、2016年から15年間で達成すると掲げた持続可能な開発目標のことです。
私たち東北大学PICS(コンポスト総合科学プロジェクト)も同じ志を持って様々な研究をおこなっています。
このセミナーに参加して、「有機物を活用した農業生産」を学び、共に地球の持続的な未来について考えてみませんか？

セミナーの内容

- 講義 西田瑞彦「水田輪作を続けるための地力と有機物の重要性」
多田千佳「バイオマスエネルギーと液肥利用」
- 実験・見学 コンポスト化施設
メタン発酵実験
- 試食 フィールドセンター産米、じゃがいも



開催日時：平成30年11月10日(土) 10:00～15:30
開催場所：東北大学大学院農学研究科
附属複合生態フィールド教育研究センター

開催概要
募集定員：20名(中学生以上)
参加費：300円 ※損害保険料込み
持ち物：お弁当(昼食)・水筒・タオル・雨具・虫除け・帽子・保険証
野外活動に適した服装(白っぽい服装)
申込方法：申込用紙に必要事項を記入の上Fax・郵送またはE-mailにてお申し込み下さい。
受付期間：平成30年10月24日(水)～10月31日(水)
参加の可否については11/1(木)以降に随時連絡致します。

お問い合わせ
東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター
〒989-6711 宮城県大崎市鳴子温泉字達田232-3
TEL: 0229-84-7312 FAX: 0229-84-6490
Email: far-syom@grp.tohoku.ac.jp
HP: http://www.agri.tohoku.ac.jp/kawatabi/index-j.html
＜主催＞ 東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター
東北大学コンポスト総合科学プロジェクト
＜共催＞ 東北大学大学院農学研究科東北復興農学センター

Kawatabi Field Center Tohoku University

19

東北の海を復興せよ!

“海博士”たちと 語る一日

東北の海は、海の幸に恵まれた豊かな漁場です。東日本大震災の津波によって、この海の環境や生き物の暮らしが大きく変化しました。震災直後から海洋生態系の変化を調査する“海博士”たちが未来館に集結します。世界に類を見ない研究に取りくむ4人の博士によるトークリレーのほか、会場には海の生き物や調査道具も登場。海洋研究の最前線の熱気をたっぷりとお届けする一日です。自分の目で見て、聞いて、触れて、東北の海の復興について考えましょう。



2018年11月10日(土)
10:00-17:00
日本科学未来館5階
常設展内 コスタジオ

＜海博士によるトーク＞
・東北の魚の美味しいヒミツ
～豊かな海の源と津波のはなし
・あれからガレキはどうなった？
～ガレキとともに生きる深海生物
・知ってる？海のバイナッブル
～海の恵みをいつまでも
・海の砂漠化？
～ウニの良いトコ、悪いトコ

参加料：入館料のみ
(大人620円、18歳以下210円)

主催：東北マリンサイエンス拠点形成事業
日本科学未来館
協力：東京海洋大学

お問い合わせ：日本科学未来館
東京都江東区青海2-3-6
Tel: 03-3570-9151(代表)

Miraikan

文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム微細構造解析プラットフォーム
東北大学 ナノテク融合技術支援センター
- 顕微鏡体験教室 プログラム -



体験教室(講堂)

ごあいさつ「けんぴきょうってなんだろう?」

東北大学金属材料研究所 今野彦彦
(予定時刻: 13:00, 15:00)

たいけんきょうしつ (13:20-17:00)

走査電子顕微鏡(そうさがたでんしけんぴきょう)

日本電子: JCM-6000Plus

日立ハイテクノロジーズ: TM3030

デジタルマイクロスコープ

ライカマイクロシステムズ: DVM6

実体顕微鏡(じたいけんぴきょう)

ライカマイクロシステムズ: S9i

スマホ顕微鏡(スマホけんぴきょう)

おはなし「ミクロのふしぎ大発見!!」

日本電子株式会社 技術顧問 近藤 俊三
(獣医学博士)

(予定時刻: 14:00, 16:00)

日時: 平成30年11月10日

場所: 東北大学金属材料研究所

装置見学ツアー(集合: ラウンジ)

とうかでんしけんぴきょう とびさいかうそうち

・原子分解能透過電子顕微鏡

日本電子: JEM-ARM200F

・集束イオンビーム加工装置

日本エフイーアイ: Versa3D

(出発予定時刻: 14:00, 14:30, 15:00, 15:30, 16:00, 16:30 (所要時間30分程度))

記念写真の撮影もあるよ!



本多記念館見学ツアー(集合: ラウンジ)

金属材料研究所の歴史をご覧になっていただけます。

(出発予定時刻: 14:30, 15:30, 16:30 (所要時間30分程度))



休憩は随時、ラウンジでとっていただけます。
(金属材料研究所のビデオを流していますので、ご覧ください。)

【主催】 文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム事業
東北大学微細構造解析プラットフォーム
東北大学ナノテク融合技術支援センター
【共催】 日本電子株式会社、株式会社日立ハイテクノロジーズ、
ライカマイクロシステムズ株式会社
【後援】 (公益社団法人) 日本顕微鏡学会
【協賛】 東北大学 金属材料研究所、先端電子顕微鏡センター
お問合せ先:
東北大学ナノテク融合技術支援センター事務局
TEL: 022-215-2492
Email: cintsoffice@rpip.tohoku.ac.jp



文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム事業
微細構造解析プラットフォーム 東北大学ナノテク融合技術支援センター主催

- 顕微鏡体験教室 -
参加申込書

日時: 平成30年11月10日(土) 13:00~17:00(開場12:30~)

会場: 東北大学 金属材料研究所2号館講堂(片平キャンパス)

下記必要事項を記入の上、E-mailまたはFAXでお申し込みください。

〈宛先〉東北大学ナノテク融合技術支援センター

E-mail: cintsoffice@rpip.tohoku.ac.jp

FAX: 022-215-3267

ナノテク融合技術支援センターHP <http://cints-tohoku.jp/>



お気軽にご参加ください。

ナノテク融合技術支援センター
マスコットキャラクター「ナノてくん」

平成 年 月 日 申込み

氏 名	
学校・学年又はご職業	
住 所	
T E L	
受付ご連絡先 (E-mail または FAX)	

※ご記入いただいた個人情報、本イベントの運営目的以外には使用いたしません。

会場案内図



駐車場はありませんので、公共交通機関等でお越し下さい。

「お口」は、
「食べる」「話す」「笑う」という
私たちの生活の根本を支える
大切な器官です。
この講座では、
「お口」の成り立ちと役割、
そして「お口」の健康と
全身の健康との関係について、
最新の知識を交えながら、
わかりやすく伝えます。



お口から健康を考える
学 目 の す べ

平成三〇年度 みやぎ県民大学 大学開放講座

① 11月10日(土) 13:00~15:00

【開講式】

お口の中の小宇宙

講師: 野尾 純平

② 11月17日(土) 13:00~15:00

お口の病原細菌と免疫応答

講師: 多田 浩之

③ 12月1日(土) 13:00~15:00

お口の成り立ちと

からだの不思議な関係

准教授: 中村 卓史

④ 12月8日(土) 13:00~15:00

お口と全身の病気の危険な関係

【閉講式】

准教授: 根本 英二

募集人数

50名

会場

東北大学歯学部

実習講義棟(B棟)1F講義室

申込方法

はがき、FAX 又は E-mail

(氏名・年齢・性別・住所・電話番号・職業をご記入ください)

※お申し込みの受付期間は、お申し込みの要です。

申込締切

10月31日(水)

主催/宮城県教育委員会

実施/運営/東北大学大学院歯学研究科

申込・お問い合わせ先
〒980-8575
仙台市青葉区星陵町4-1
東北大学大学院歯学研究科
「みやぎ県民大学」受付窓口
TEL 022-717-8260
FAX 022-717-8279
E-mail: miyagi@dent.tohoku.ac.jp
※申込み後、開演日前までで受講決定の連絡が
無い場合は、お問い合わせください。

東北大学大学院歯学研究科

たまきさんサロン サロン講座

あそ
葉っぱで遊ぼう!
れいそう こげきじょう
〜冷蔵庫劇場〜

平成30年11月11日(日) 10:00~12:00

講師: ハート&アート空間「ビーアイ」

たまきさんサロン周辺の
青葉山で葉っぱを探して
遊びながら自然環境を
感じましょう。

冷蔵庫につけたり、
はがして遊ぶと
物語ははじまるよ。

葉っぱを使った
オリジナルのマグネットを
作ります!

申込締切 10月30日(火)
※抽選後、当選者のみにご連絡

【定員】
40名(小学生以下は保護者同伴、
未就学児も参加可)

【会場】
せんだい環境学習館
たまきさんサロン

【お申し込み方法】

メールまたははがき、FAXに必要事項(講座名・
参加者氏名・年齢・住所・電話番号)をご記入
の上、お申し込みください。



ーサロン講座は毎月開催中です!
詳しくはホームページ
をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせ先
せんだい環境学習館たまきさんサロン

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻宇葉468-1

東北大学青葉山新キャンパス内

東北大学大学院環境科学研究科本館(J22)1階

平日: 10:00~20:30 土日祝: 10:00~17:00

休館日: 月曜(月曜が休日の場合はその翌日)

祝日の翌日、年末年始

TEL: 022-214-1233 FAX: 022-393-5038

メール: tamaki3salon@city.sendai.jp

ホームページ: <https://www.tamaki3.jp>



地下鉄東西線「青葉山駅」南1出口より右手(農学部方面)に徒歩3分

※このチラシは「雑み」としてリサイクルできます

第15回 いい日・いい汗 栄養まつり

入場無料

知っていた!? 宮城県はメタボ県!
～子供から大人まで、宮城県の将来を守る
健康について考えよう～

食事の始まり
幼児～学童の食事
大人への第一歩
離乳食・幼児食コーナー
お菓子やジュースの
1杯1杯・砂糖量のクイズ♪

健診は受けていますか?
**働き盛りこそ
自分の健康を第一に!**
宮城県民の健診成績は?
宮城県の現状を
見てみませんか!

人生まだまだ!
**あなたの健康寿命
延ばしましょう!**
何歳になっても肉や魚は
必要です!
食事のバランス再確認!

運動していますか?
体の中身をチェック!
体組成や骨密度の測定
あなたにぴったりの運動を
紹介します!

楽しく学びましょう
**ステージイベント
健康相談コーナー**
食育7年・健康いきいき体操
歯周病・口腔ケアに関する
相談ブースもあるよ!

**食塩摂取量
測定コーナー**
尿でわかる!
お食事で摂っている
食塩量を測定して
みませんか?
(ナトリウム測定 先着30名様を実施)

11月11日(日) 11:00～15:30 (最終受付)

ホテル法華倶楽部仙台 ハーモニーホール

主催 公益社団法人宮城県栄養士会
共催 一般社団法人宮城県歯科医師会、公益社団法人宮城県看護協会、一般社団法人宮城県歯科衛生士会
協賛 公益社団法人宮城県柔道整復師会
協力 小田島アーク株式会社、株式会社日本農産工業、宮城中央ヤクルト株式会社、森永乳業株式会社、大塚製薬株式会社
宮城県健康推進課、登米市市民生活部健康推進課、東北大学東北メディカル・メガバンク機構
学校法人宮城学院宮城学院女子大学、学校法人三島学園東北生活文化大学、学校法人朴沢学園仙台大学
学校法人朴沢学園明成高等学校

お問い合わせ先

公益社団法人 宮城県栄養士会 022(265)8007

学際連続セミナー“これからどうする?”実践編

イラスト1枚で伝える技法 「インフォグラフィックス」を学ぶ

「この資料は、文字ばかりで分かりにくい」と感じたことはありませんか?
情報やアイデアを図にすることで、文字や会話だけに比べて、より伝わりやすくなります。

本セミナーは、これから変えるために必要な技法や実践を学ぶ
「これからどうする?実践編」です。昨年に引き続き、インフォグラフィックス
(情報や知識を視覚的に表現する技法)を取り上げます。

インフォグラフィックスの第一人者である木村博之氏をお招きし、
自分のアイデアや意見をイラスト1枚で表現して伝える技法を、
セミナー・ワークショップ形式で学びます。ぜひご参加ください。

*本セミナーは、履修セミナーとして、つなげて、ふりかえる」と合同で実施します。

2018年11月13日(火) 16:20～19:30
会場: 東北大学川内北キャンパス 講義棟C棟 C202

講師: 木村 博之 氏 (チューブグラフィックス代表取締役)

対象: 東北大学の学生・大学院生・教職員、一般
※事前申込制(定員60名)・参加費無料

※昨年度の第1回セミナーとはほぼ同じ内容ですが、ワークの内容に変更がある場合がございます。

参加申し込み方法 【申込み締切:11月7日(水)】

東北大学高度教育・学生支援機構 HP「イベント申込み」より Web にてお申込みください。
※Web申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先(e-mail)を明記の上、ihe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp までお申込みください。
<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/> 東北大学高度教育・学生支援機構 検索

お問い合わせ先 CONTACT 東北大学 高度教育・学生支援機構 学際融合教育推進センター 中川 学 E-mail: manabun@ih.tohoku.ac.jp TEL: 022-795-4474 主催 SPONSOR 東北大学高度教育・学生支援機構 学際融合教育推進センター

学士会・東北大学・東北大学校友会 共催

東北講演会

私の研究遍歴と カーボンナノチューブの発見

日時 2018年 11月 11日(日) 14:00～講演会
15:40～懇親会

講師

名城大学終身教授

飯島 澄男 氏

定員 100名

会費 3,000円 (講演会のみ無料)

会場

東北大学 片平さくらホール

(仙台市青葉区片平2-1-1)

※JR「仙台」駅西口より徒歩15分

※仙台市地下鉄東西線「青葉通一番町」駅南1口より徒歩約10分



参加ご希望の方は、下記必要項目を明記の上、件名を「東北講演会」として、
学士会までメールでお申込みください。

①氏名(フリガナ)・年齢 ②住所・電話番号

③出身大学・学部・卒年 ※学士会会員または関係七大学ご出身の方

④同伴者氏名(フリガナ)・年齢

⑤参加希望の別(講演会・懇親会共に参加/講演会のみ参加)

メール: area@gakushikai.or.jp

※会費は、当日受付にてお支払ください。

※学士会会員以外の方もお申込みいただけます。定員に達し次第締め切らせていただきます。

※学士会会員以外の方で、関係七大学ご出身の方は、準会員(登録無料・会費不要)として、
今後も学士会からのご案内を差し上げます。

学士会事業課 (03-3292-5955/ 平日9:00～17:00)

学都仙台コンソーシアム

サテライトキャンパス公開講座2018後期
東北大学 9～12月 開講講座

受講
無料

9月22日(土) 10:30-12:00

2020東京オリパラ
ボランティアに向けて

多元物質科学研究所 村松淳司 教授

2020東京オリンピックパラリンピックのボラン
ティア募集が始まる。大会ボランティアと都
市(開催地)ボランティアの2種類があり、宮
城県はどちらも募集対象となる。まず、スポ
ーツボランティアと災害ボランティアとの違
いを理解した上で、上記2つのオリパラボラ
ンティアについて活動内容、活動場所などを説明
する。ボランティア活動を通して何が得られ
るのか、また、何が期待できるか、全体を通
して考えたい。(先着 80名)

10月13日(土) 13:00-16:30

シネマを見ながら、
“環境問題”を知る・考える

未来科学技術共同研究センター 原田秀樹 教授

人生のなかでその時々に見てきた映画(シネ
マ)をナビゲーターとしながら、いろいろな環
境問題の多層的な構造を紙芝居のように気楽に
眺めながら、「環境問題とは何か」を易しく理解
する仕掛けになっています。いま流行の「シネ
マ・コンサート」を楽しむ感覚で、いつのまに
か「(池上彰的な)ああ、そうだったの
か!」と目からウロコ的に環境問題の本質を読
み解くための「基礎体力」を涵養する大人の教養
講座です。(先着 40名)

11月17日(土) 10:30-12:00

マグロを科学する-生態から
食品学的特徴に至るまで-

農学研究所 落合芳博 教授

日本人が愛してやまない魚-マグロ。マグロは
深海魚だった? その流線型のボディに秘めら
れた仕掛けとは? 身の色が赤い理由とは? 美
しい刺身に仕上げる秘訣とは? この謎だけ
の魚について、最新の情報をお伝えします。ど
のような特性を持ち、どのように食卓まで届
けられるのか。知識が深まれば、食卓での楽し
みも一段と増すことでしょう。(先着 60名)

12月1日(土) 10:30-12:00

プラタモリ風
ぼうさいまち探検のススメ

災害科学国際研究所 佐藤健 教授

自然災害は、地域ごとの自然条件と社会の脆弱
性に大きな影響を受けます。教科書的に防災の
一般論を学ぶだけでは不十分であり、地域のこ
とは地域から学ぶ姿勢が重要です。そこで、
ローカルな地域の自然と歴史を楽しく学び、そ
の理解を防災につなげる一つの手法としての
「プラタモリ風ぼうさいまち探検」を、実践事
例とともに紹介します。(先着 80名)

会場 仙台市市民活動サポートセンター
6階セミナーホール(仙台市青葉区一番町4-1-3)

申込方法 FAXまたはEメール(件名に「公開講座申し込み」と記入)に、
①応募内容 ②〒・住所 ③氏名(フリガナ) ④TEL・FAX番号 をご記入のうえ、
開講日の1週間前までに申し込みください。受講票を送付いたします。

申込・問合先 東北大学 教育・学生支援部教務課教育支援係
TEL: 022-795-4933 FAX: 022-795-7555
メール: gsc-sc@grp.tohoku.ac.jp

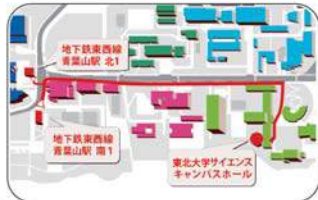
光センサー・よけロボをつくり、 電子科学の不思議な世界を体験しよう！



協力：TDK株式会社
TDK歴史みらい館

「光センサー・よけロボ」は、光センサーで障害物を見つけてよけながら走るロボットです。電子部品の働きを学びながら、マイコンを組み込んだ「光センサー・よけロボ」の組立てに挑戦しましょう！

日時：平成30年11月17日(土) 13:00 ~ 16:00
会場：東北大学サイエンスキャンパスホール
仙台市青葉区荒巻青葉6-6-04 (東北大学青葉山キャンパス内管理棟1階)
募集：小学4年生~6年生 28名
参加費：無料(傷害保険は大学で加入済み)
持ち物：筆記用具、飲み物
アクセス：地下鉄東西線「青葉山駅」徒歩7分
申込み：10月17日(水)~11月4日(日)
<https://science-community.jp/>
問い合わせ：電話 022(795) 5047
mail tsc@grp.tohoku.ac.jp
備考：定員を超えた場合は抽選になります。



※東北大学サイエンスキャンパスは東北大学工学研究科・工学部サイエンスキャンパスの略称です。

主催：東北大学工学研究科・工学部 創造工学センター 後援：宮城県教育委員会 仙台市教育委員会
東北大学工学研究科・工学部 工学教育院 協力：特定非営利活動法人 natural science

たまきさんサロン サロン講座

みが 磨きサロン2 ～森林を未来に残す林業を知ろう～

日時：平成30年11月17日(土)13:30~15:30

申込み締切：11月6日(火)

講師：株式会社佐久 専務取締役 佐藤太一 氏

会場：せんだい環境学習館 たまきさんサロン

定員：42名(小学生以下は保護者同伴) ※抽選

費用：500円



私たちの暮らしを支かにしてくれる「木」を管理し育てる林業を知り、たくさんの生きものが暮らす森林を未来に残すために必要なことを木にふれあいながら学びます。木のスプーン作り体験もあります。

※磨きサロンとは…木とふれあい、居ながら楽しく「林業」について学べる講座です。



お申し込み方法

メールまたはハガキ、FAXに
必要事項(講座名・参加者氏名・
年齢・住所・電話番号)をご記入
の上、お申し込みください。
※抽選後、当選者におのみご連絡
いたします。

講座スケジュール (予定)

13:30~ 林業についてのお話
14:10~ 磨きサロン
(木のスプーン作り)
15:20~ まとめ
15:30 講座終了

お申し込み・お問い合わせ先

たまきさんサロン

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻青葉468-1
東北大学青葉山新キャンパス内東北大学大学院環境科学研究科本館(J22)1階

平日：10:00-20:30 土日祝：10:00-17:00 TEL 022-214-1233

休館日：月曜(月曜が休日の場合は、その翌日) FAX 022-393-5038

祝日の翌日、年末年始

※このチラシは「施がみ」としてリサイクルできます



← サロン講座は毎月開催中です！
詳しくはホームページをご覧ください。

ホームページ <https://www.tamaki3.jp/>



植物園ガイドウォーク

技術職員が植物園の見どころをご案内いたします。

開催日時

9月 9日(日) (予約受付：8月28日より)

10月14日(日) (予約受付：9月30日より)

11月18日(日) (予約受付：11月4日より)

開始時間：午前10時 植物園本館より出発

所要時間：約2時間 (10:00~12:00)

定員：各10名 (事前予約制)

予約受付：TEL 022-795-6760

- ・予約は電話あるいは植物園本館の受付窓口で直接承ります。
- ・観察コースは山道で高低差が最大90m程あります。体調や身支度を十分に整えてご参加ください。
- ・参加費無料(あらかじめ入園券をお買い求め下さい)。
- ・安全管理のため定員に到達次第募集を締め切らせていただきます。
- ・災害等の発生が予想される場合は中止することがあります。

東北大学植物園

2018

東北大学大学院国際文化研究科
平成30年度科長裁量経費による学術講演会
国際文化研究科主催
美食のヨーロッパ文化学
〔第4回〕

ワイン市場とワイン法の
グローバル化を考える
— 競争にさらされるEU産ワイン —

近年、ワイン市場では急激なグローバル化が進行しています。EU ではワインの売れ行きが伸び悩む一方で、「ニューワールド」と呼ばれる南半球や北米の国々で造られたワインがシェアを伸ばしており、日本国内では「日本ワイン」が大ブームになっています。また、国や地域によって異なるワイン法が取引の妨げになることから、ワイン法のグローバル化に向けた取り組みもみられます。この講演では、世界や日本国内のワイン市場の現況を紹介するとともに、ワイン法をめぐる各国の動きをわかりやすくお話しいたします。

日時 2018年11月30日(金)
16:20~17:50 (15:50 開場)

場所 東北大学川内北キャンパス
マルチメディア教育研究棟6F大ホール

入場無料
来聴歓迎

わが国を代表するワイン法の専門家が、グローバル化時代のワインが直面する諸問題について平易に解説します。どうぞ気軽にご来場ください。

講師 蛸原健介
(明治学院大学法学部 グローバル法学科 教授)
(及びはら けんすけ) 博士(法学)
日本ソムリエ協会「ソムリエ・エディター」(名誉ソムリエ)。
専門はワイン法・公法。著書に『はじめてのワイン法』(旺文社)。
『世界のワイン法』(日本評論社)、『飲するよう学ぶフランス
AOCワインガイド』(三書堂)など。

問い合わせ先：
東北大学大学院国際文化研究科
野村研究室 (TEL/FAX:022-795-7593)

●仙台市地下鉄
東西線八木山駅北口方面行きに乗車、「川内駅」にて下車。
出口より徒歩1分。

ものづくり基礎講座第57回技術セミナー ～金属ガラスに関する公開講座～

《主催》 東北大学金属材料研究所 附属産学官広域連携センター、兵庫県立大学ナノ・マイクロ構造科学研究センター
《共催》 日本材料学会金属ガラス部門委員会、兵庫県立大学高度生産加工技術研究センター 匠の技プロジェクト、
兵庫県立工業技術センター
《後援》 財団法人大阪産業振興機構、粉体粉末冶金協会金属ガラス・ナノ金属結晶材料委員会

【趣 旨】 金属ガラスは、結晶構造を持たないアモルファス金属の一種で、高強度（強く）、低ヤング率（しなやかで）、高耐食性（錆びにくい）、優れた磁性特性（高透磁率、低保磁力）など、従来の結晶材料に比べて優れた高機能特性を示すことから、多くの産業分野に期待されています。しかし、金属ガラスやアモルファス金属は、作製方法が特殊であり、またその形状が限られるため、鍛造から加工や接合など製造プロセスに特殊性があります。本公開講座では、金属ガラスの作製からその加工までの全般にわたる作製プロセスの解説と、金属ガラスの作製に成功したメーカーから、ねじの加工方法と金属ガラスを応用するための取り組みをご紹介します。また、市販の金属材料や金属ガラスの組織や断面観察を身近な器具で始める方法について実習を通してご紹介いたします。皆様の多数のご来聴をお待ちしております。

『金属ガラスに関する公開講座』

開 催 概 要

【テ ー マ】 ねじ加工プロセスと金属ガラスの応用
【日 時】 平成30年11月21日（水）13:20～17:30
【場 所】 兵庫県立工業技術センター 技術交流館2F セミナ室
（神戸市須磨区行平町3-12）<http://www.hyogo-kg.jp/access/>
【受 講 料】 無 料
【定 員】 30名程度（ただし、実習は希望者のみ約10名）

【プログラム】

第一部 講義・講演

あいさつ 兵庫県立大学ナノ・マイクロ構造科学研究センター
センター長 山崎 徹
13:20～14:20 「金属ガラス・アモルファス合金の作製、加工及び実用例」
東北大学金属材料研究所 網谷健児
14:20～15:00 「ねじ製造における加工技術と金属ガラスへの応用」
株式会社丸エム製作所 山中茂

第二部 実習（定員約10名）

15:10～15:30 見学：金属ガラス・アモルファス合金の作製
15:30～17:30 実習：身近なもので始める組織観察
（結晶金属材料や金属ガラスの鏡面研磨と組織観察）

（13:00～13:20 日本材料学会金属ガラス部門委員会）

ものづくり基礎講座第57回技術セミナー受講申込書 ～金属ガラスに関する公開講座～

ものづくり基礎講座 技術セミナー	参加 ・ 不参加
実習（10名限定）	参加 ・ 不参加
企 業 名	
所 在 地	
所属・役職	
氏 名	
連 絡 先	【電 話】 【E-mail】

【お申込み】 上記受講申込書に必要事項をご記入の上、下記まで FAX 又は電子メールでお送り下さい。
東北大学金属材料研究所 附属産学官広域連携センター
FAX: 079-260-7210
E-mail: kouiki_hyogo@imr.tohoku.ac.jp

【会場アクセス】

JR神戸線直取駅から西へ徒歩7分
JR須磨海浜公園駅から東へ徒歩9分
山陽電鉄東須磨駅から南へ徒歩15分
*なるべく公共交通機関でご来場
ください。



【お問合せ先】 東北大学金属材料研究所 附属産学官広域連携センター 兵庫オフィス
（担当：網谷特任准教授、五十嵐事務補佐）
TEL: 079-260-7209
E-mail: kouiki_hyogo@imr.tohoku.ac.jp

Ver.1[金研]



東北大学
電気・情報
仙台
フォーラム
2018

安全・安心なIoT社会を実現するセキュリティ技術

平成30年
11/29 木
14:00～19:00
(受付13:30～)

会場/仙台国際ホテル
仙台市青葉区中央4丁目6-1
tel.022-268-1111

主催 東北大学電気通信研究所 共催 東北大学電気・情報系
後援 総務省、文部科学省、東北大学電気・通信・電子・情報同窓会、東北大学校友会

東北大学電気通信研究所研究協力係
問合せ・連絡先 千980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1番1号 TEL:022-217-5422 FAX:022-217-5426
E-mail: rie-ken@ml.rie.tohoku.ac.jp URL: <http://www.rie.tohoku.ac.jp/>



- 第1部 講演会 14:00～16:20
 - 講演 01 「IoT・5G時代に向けたセキュリティ技術について」 中島 康之（株式会社KDDI 総合研究所 代表取締役所長）
 - 講演 02 「サイバーセキュリティ政策の最新動向」 木村 公彦（総務省 サイバーセキュリティ統括官付参事官）
 - 講演 03 「ハードウェアセキュリティ技術とその展望」 本間 尚文（東北大学電気通信研究所 教授）
- 第2部 RIEC Award 授賞式 16:30～17:15
- 第3部 意見交換と懇親の集い 17:30～19:00

東北大学 電気・情報 仙台フォーラム 2018

安全・安心なIoT社会を実現するセキュリティ技術

参加申込書

to: rie-ken@ml.rie.tohoku.ac.jp

to: FAX 022-217-5426

東北大学電気通信研究所研究協力係 宛（連絡先 TEL:022-217-5422）

平成 年 月 日

フリガナ			下記に該当する方はチェックを入れてください。 ☐ 東北大学電気・通信・電子・情報同窓生である
参加者氏名			
所属機関			
部署名			役職等
TEL			FAX
E-Mail			
講演会・RIEC Award授賞式（参加費：無料）	☐ 参加 ・ ☐ 不参加（該当項目にチェックしてください）		
意見交換と懇親の集い（参加費：7,000円）	☐ 参加 ・ ☐ 不参加（該当項目にチェックしてください）		
請求書	意見交換と懇親の集い ☐ 要 ・ ☐ 不要		
請求書宛名			
請求書送付先 ●住所 ●部署 ●担当者	〒 -		請求書「要」の場合は、必ず記入してください。
担当者TEL			FAX
担当者E-Mail			
申込締切日	平成30年11月19日（月）		

申込情報 下記URLの参加申し込みフォームからお申し込みできます。
仙台フォーラム2018 URL <http://www.rie.tohoku.ac.jp/ja/forums/sendai2018/>

意見交換と懇親の集い 事前申込み（1人：7,000円）
※下記の銀行口座へ、11月22日（木）までに振込みをお願いします。
銀行名：三菱UFJ銀行 仙台支店（店番号314）
口座番号：普通預金0732536
口座名義：理学部フォーラム 事務局 金子 雅人
フリガナ：サカグタカンフォーラム カネコ マサト

会場 仙台国際ホテル
宮城県仙台市青葉区中央4-6-1 TEL: 022-268-1111

アクセス
●JR仙台駅より徒歩5分
●地下鉄仙台駅南2出口より徒歩4分
●駐車場収容台数には限りがございますので、公共交通機関をご利用下さい。



IRIDeS 金曜フォーラム

研究の
連携・融合
研究活動の
情報共有

平成 30 年度の開催予定

第 53 回 5 月 25 日 (金)
「災害研のビジョンに向けて」
第 54 回 6 月 22 日 (金)
「宮城県沖地震から 40 年
岩手・宮城内陸地震から 10 年」

参加費、申し込みなしで
どなたでも
ご参加いただけます。



第 55 回 7 月 21 日 (土) 9:00 ~ 17:00 (開催時間が通常と異なります。)
「平成 29 年度共同研究成果報告会およびプロジェクトエリア・ユニット報告会」

第 56 回 8 月 31 日 (金)
「四川地震から 10 年」
第 57 回 9 月 28 日 (金)
「ディータータイムディスカッション
～学際的な災害研究の課題と展望～」
第 58 回 10 月 26 日 (金)
「若手研究者が見据える災害科学研究」

第 59 回 11 月 30 日 (金)
「北海道南西沖地震から 25 年、
日本海・離島の災害研究」
第 60 回 1 月 25 日 (金)
「実務者と研究者の連携による
実践的な防災・復興」
第 61 回 2 月 22 日 (金)
「ディータータイムディスカッション
～研究部門交流発表会～」

【時間】16:30 ~
【会場】災害科学国際研究所
1 階 会議・セミナー室

詳細はウェブサイトをご覧ください。
<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>



<アクセス>
仙台市地下鉄東西線「青葉山」駅南 1 出口
徒歩約 3 分。公共交通機関をご利用ください。



災害科学国際研究所 一般公開のご案内

災害科学国際研究所では、一般の方々にも研究所で行っている研究および活動について広く知っていただくために、一般公開を実施しています。3D ドキュメンタリー映画「大津波」も上映いたします。皆さまのお越しをお待ち申し上げております。

開催予定日

- ①2018/7/31 ~ 8/1 (東北大学オープンキャンパスデー)
詳細はウェブをご覧ください。
- ②2019/2/22 14:10 ~ 16:05
要事前申込。この日は「大津波」80 分版をご覧ください。
詳細はウェブをご覧ください。



災害研一般公開参加申し込み方法

参加ご希望の方は、以下の要領で事前にお申込みください。参加費は無料です。
・お名前(ふりがな) ・ご連絡先(電話番号・メールアドレスなど)を
電話・メール・FAX・葉書のいずれかでお知らせください。

【送付先】〒980-8572 東北大学災害科学国際研究所 広報室
Tel: 022-752-2049 (月~金 9:30 ~ 16:30)
Fax: 022-752-2013 (「広報室宛」と明記)
Email: koho-office@irides.tohoku.ac.jp



12/1 Sat 13:00-16:00
2018
東北大学青葉サイエンスホール
申込方法 下記Webサイトから
定員/対象 117名
参加費無料 参加費無料

東北大学大学院理学研究科主催
新学術領域研究「なぜ宇宙は加速するのか? - 徹底的究明と将来への挑戦 -」共催 一般講演会

加速する宇宙とダーク成分

講演
宇宙の始まりと終わり
高橋 史宜 (東北大学 教授)
講演2
すばるで探る宇宙のダーク成分
高田 昌広 (東京大学カブリ数物連携宇宙研究機構 教授)
講演とのディベート

日時: 2018 年 12 月 1 日 (土) 13:00-16:00 (開場: 12:30)
会場: 青葉サイエンスホール (東北大学 青葉山北キャンパス内)
青葉山駅 (地下鉄東西線) 徒歩 5 分
主催: 東北大学大学院理学研究科
共催: 新学術領域研究「なぜ宇宙は加速するのか? - 徹底的究明と将来への挑戦 -」
参加費: 無料
定員: 117 名
申込: 申込フォーム (11 月 15 日申込締切)
http://www.tuhep.phys.tohoku.ac.jp/acceleration1/
通知: 応募多数の場合は抽選となります。
決定の通知は 11 月下旬ごろにご連絡いたします。
問合せ: conference@tuhep.phys.tohoku.ac.jp



KAVLI INSTITUTE FOR THE PHYSICS AND
MATHEMATICS OF THE UNIVERSE
IPMU

SMMA
SENDAI MUSEUM ALLIANCE
仙台・盛岡・大宮・横浜・東京

SMMA クロスイベント 仙台市博物館 × 東北大学史料館
仙台市博物館 第 37 回市史講座・東北大学史料館 企画展公開講座

近代の風景 地図・古写真・公文書でみる仙台

〈開催日時〉2018 年 12 月 2 日 (日) 13:30 ~ 16:00 (開場 13:00)

〈開催場所〉東北大学 片平さくらホール

(定員 156 名・聴講無料・事前申し込み不要)



昭和 2 年頃の仙台市内、芭蕉の辻付近の風景 (東北大学関係写真データベースより)

内容

講座 1: 蓮沼素子氏 (大仙市総務部総務課アーカイブズ 主査)

「公文書から読み解く地域の記憶」(仮題)

講座 2: 佐藤正実氏 (NPO 法人 20 世紀アーカイブ仙台 副理事長・風の時間媒体 代表)

「古地図と絵ハガキで見る 100 年前の仙台」(仮題)

関連イベント 片平キャンパス建物ツアー 「登録有形文化財」の建物や「魯迅の階段教室」をめぐる。

〈開催日時〉 2018 年 12 月 2 日 (日) 12:30 ~ 13:15
〈集合場所〉 東北大学 片平さくらホール 1 階ロビー

定員 40 名 (先着制)、直接集合場所にお越しください。

仙台市博物館
〒980-0862 仙台市青葉区川内 26 番地
(Tel) 022-225-3074

東北大学史料館
〒980-8577 仙台市青葉区片平 2-1-1
(Mail) desk-tua@grp.tohoku.ac.jp
(Tel) 022-217-5040



●片平さくらホールへのアクセス
・仙台市地下鉄東西線青葉通一番町駅 (南 1 出口)・同南北線五軒駅 (北 2 出口) より徒歩 10 分
・仙台駅西口バス乗り場 11 番より乗車、東北大学前下車徒歩 5 分
※会場には駐車場がございませんので、上記公共交通機関をご利用ください。

研究成果を社会に実装可能なものとする 思考軸と教養

～人文科学・社会科学の観点から～

人文科学・社会科学の研究分野では、産学が連携した学際的な研究の推進、並びに研究成果の社会実装が特に重要な課題となっております。本講演会では、大分県別府市にある立命館アジア太平洋大学(APU)学長の出口治明氏をお迎えし、人文科学・社会科学の若手研究者を対象に、研究成果を社会に実装可能なものにし、日本の課題解決に寄与するために必要な思考軸と教養について話提供いただきます。さらに、討論の場では、社会で働くために必要なリーダーシップやマネジメント力についてもお話しいたします。

講師 出口 治明 氏 Haruaki Deguchi

立命館アジア太平洋大学(APU)学長、学校法人立命館副社長・理事。
1972年京都大学法学部卒。日本生命保険相互会社に入社、ロンドン現地法人社長、国際業務部長などを歴任した後、東京大学副学長室アドバイザーや早稲田大学大学院講師を経て、2008年にライフネット生命保険株式会社を創業。社長・会長を10年務める。2018年1月より、国際公募で選ばれ現職。主な著書は『全世界史(上・下)』(2018)や『人生を面白くする本物の教養』(2015)等、多数。



2018年12月7日(金) 16:30-18:00 (開場16:00)

会場：東北大学 川内南キャンパス 文科系総合講義棟 204 講義室

お申し込み方法

参加費無料 WEBサイトの申込フォームに、氏名・職業・連絡先メールアドレスをご記入の上お申し込みください。
お電話またはファックスでのお申込みの際は、電話番号をお知らせください。

URL www.tfc.tohoku.ac.jp/5th-anniv/deguchi/ TEL 022-217-6095 FAX 022-217-6097

会場へのアクセス

東北大学 川内南キャンパス 文科系総合講義棟
〒980-8576 仙台市青葉区川内 27-1

<仙台市地下鉄東西線 最寄駅>
・川内駅(キャンパス直結) 南2口より徒歩 約5分
・国際センター駅 南1口より徒歩 約5分
【注意】キャンパス内に駐車場はありません。
最寄りの公共交通機関をご利用の上、ご来場ください。

アクセスURL: www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/access

■主 催：東北大学研究推進・支援機構の創出センター 東北大学文系4研究科(文学研究科・教育学研究科・法学研究科・経済学研究科)
東北大学文系 URA

■お問い合わせ：東北大学の創出センター事務局 TEL: 022-217-6095 FAX: 022-217-6097 Email: specialseminar1207@ml.tohoku.ac.jp

Dual Career Couple 共働き



「共働き」を考える 今と未来の

文部科学省科学技術人材育成費補助事業
ダイバーシティ・研究環境実現イニシアティブ(特色型)
第15回 東北大学男女共同参画シンポジウム

平成30年

12/8 13:00~17:00

会場 翠生ホール
(青葉山コンズ2階)

入場無料 ※一般の方もぜひご来場ください。

13:00 開会挨拶/ 議長 大野 英男

来賓挨拶/ 客席の女子大学学長
室伏 さみ子氏

13:10 第1部: 澤柳記念賞授賞式・受賞講演

14:20 第2部: 特別講演

民間企業の研究者から
東京大学教員へ
～自分らの社会問題に挑戦して～
東京経済大学
福島りえ氏

15:25 第3部: パネルディスカッション

未来の「共働き」を若い人(どのように)描いているのか? 結婚・仕事・家族への
夢や不安、現状の壁を越える発想や、今の大人がなすべきことを語り合う。

特別非営利活動法人
「ジェンダー・リサーチ・センター」東北
代表理事
横田 智史氏

東北大学
理学部理学系 教授
伊賀 由佳氏

東北大学
理学部理学系 准教授
森 真依子氏

東北大学
経済学部 4年
伊佐治 祐太氏

◎コーディネーター/ 山内 正恵 医学部研究科教授 脳神経科学・脳神経学分野
男女共同参画委員会委員長

16:50 閉会挨拶/ 大隅 典子 副学長(広報・共同参画担当)

17:00 茶話会 ※事前申込制・会費1,000円、11月27日(火)まで下記メールアドレスにお申し込みください。

【サテライトシンポジウム】

第2回 女性研究者シンポジウム

～女性研究者が抱く有機化学の未来～

場所: 薬学研究科・大隅研究室

主催: 薬学研究科

<http://www.pharm.tohoku.ac.jp/info/for180731.pdf>

無料託児所あり(事前申込制)

対象: 生後5ヶ月～就学前

※11月27日(火)まで下記メールアドレスにお申し込みください。

青葉山新キャンパス

翠生ホール(2階)

地下鉄仙台駅南口から地下鉄東西線(山崎山崎駅)下車後、南1出口より南へ

歩み、通りに出たら右折し、徒歩約3分

男女共同参画委員会

総務企画部総務課

TEL: 022-217-4811 Mail: daniyo@grp.tohoku.ac.jp

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/daniyo/index3.html>

※開催の様子をカメラなどで撮影し東北大学においてホームページなどの広報用に使用する場合がありますのでご了承ください。

たまきさんサロン サロン講座

地層から読み解く仙台の大地の歴史

講師: 東北大学総合学術博物館 高嶋礼詩 准教授

写真: 白沢の広瀬川からみた白沢湖。[700万年前のカルデラ湖の地層]



太白山はどのように
できたのか?

仙台の山でなぜ海の
化石が取れるのか?

地層に記録された大地の歴史から、このような疑問を解き明かします。
後半は、東北大学理学部自然史標本館で解説付きの見学もあります。

2018年12月9日(日) 13:30~15:30

定員: 40名(小学3年生以上、小学生以下は保護者同伴)

申込締切: 11月27日(火) ※抽選後、当選者のみにご連絡

会場: せんだい環境学習館たまきさんサロン(仙台市青葉区荒巻字青葉468-1)
※東北大学理学部自然史標本館での解散となります

お申し込み方法

メールまたはハガキ、FAXに必要事項(講座名・参加者氏名・
年齢・住所・電話番号)をご記入の上、お申し込みください。



ーサロン講座は毎月
開催中です!
詳しくはホームページ
をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせ先
せんだい環境学習館たまきさんサロン

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1
東北大学青葉山新キャンパス内
東北大学大学院環境科学研究科本館(J22)1階
平日: 10:00-20:30 土日祝: 10:00-17:00
休館日: 月曜(月曜が休日の場合はその翌日)
祝日の翌日、年末年始
TEL: 022-214-1233 FAX: 022-393-5038
メール: tamaki3salon@city.sendai.jp
ホームページ: <https://www.tamaki3.jp/>



地下鉄東西線「青葉山駅」南1出口より右手(農学部方面)に徒歩3分

※このチラシは「読みみ」としてサイクルできます

たまきさんサロン サロン講座

マルハナバチって、どんなハチ?

～カードゲームとお話で楽しむ、
ハナバチと花の世界～



講師: 東北大学生命科学研究科
学振特別研究員RPD 小林知里 氏

マルハナバチの生態や花との関わりについてのお話の後、マルハナバチと
花の関係について学べるカードゲーム「まる花札」で遊びます。

日時: 12月22日(土) 13時30分~15時00分

申込締切: 12月11日(火) ※抽選後、当選者のみにご連絡

定員: 20人(小学3年生以上、小学生以下は保護者同伴)

会場: せんだい環境学習館 たまきさんサロン
(仙台市青葉区荒巻字青葉468-1)

お申し込み方法

メールまたはハガキ、FAXに必要事項(講座名・参加者全員
の氏名・年齢・住所・電話番号)をご記入の上、下記まで
お申し込みください。



ーサロン講座は毎月
開催中です!
詳しくはホームページ
をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせ先 たまきさんサロン

〒980-0845
仙台市青葉区荒巻字青葉468-1 東北大学青葉山新キャンパス内
東北大学大学院環境科学研究科本館(J22)1階
平日: 10:00-20:30 土日祝: 10:00-17:00
休館日: 月曜(月曜が休日の場合は、その翌日)
祝日の翌日、年末年始
TEL: 022-214-1233 FAX: 022-393-5038
メール: tamaki3salon@city.sendai.jp
ホームページ: <https://www.tamaki3.jp/>



※このチラシは「読みみ」としてサイクルできます

整理番号	HT30017	分野	物理	キーワード	素粒子、加速器
研究機関名	東北大学				
プログラム名	加速キッチン ～サイクロ流 地球にない原子～				
先生 (代表者)	酒見 泰寛(さけみ やすひろ) 研究教授・客員教授 サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター				
自己紹介	この宇宙はどのようにして生まれ、どうしてこのような変化に富んだ世界が創られたのでしょうか。その背景には自然に潜む対称性が存在し、冷えた宇宙では、その対称性が破れた結果、この変化に富んだ美しい自然が形作られたのではないかと考えられています。私たちは未知の対称性を探索して、宇宙太古にその対称性がどのように破れていったのか、その謎と歴史に迫ろうとしています。				
開催日時・募集対象	平成30年12月20日(木)～21日(金)	受講対象者	中学生・高校生	募集人数	12名
集合場所・時間	東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター 講義室	(集合時間)	10時		
開催会場	東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター 住所: 〒980-8578 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3 アクセスマップ URL: http://www.cyric.tohoku.ac.jp/access/index.html				
内 容					
このプログラムでは、サイクロトロン加速器を用いてイオンを加速させ、新しい原子をつくります。東北大学のサイクロトロン加速器は、1秒で地球を2周する速さまでイオンを加速することができる装置です。加速させたイオンを金属にぶつけることで、イオンと金属の原子を合体させ、新しい原子をつくります。今回は地球上にはほとんど存在しない少し変わった原子をつくることに挑戦します。どんな原子ができたかを検出器を用いて調べて、その味を楽しみましょう! 					
サイクロトロン加速器					
スケジュール				持 ち 物	
1日目				筆記用具	
9:00～10:00				受付(集合場所:サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター・講義室)	
10:00～10:30				挨拶・オリエンテーション	

時間	内容	特記事項
10:30～12:00	サイクロトロン加速器や施設見学	放射線管理区域外から遠隔で装置を操作するため、見学以外で管理区域に入城することはありません。
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～13:45	【講義】科研費の説明、実験内容について紹介	
13:45～15:00	解析方法の演習(寿命測定)	
15:00～16:00	加速前の準備(イオン銃を用いてテスト)	2日目
16:00～16:30	まとめ・解散	
9:00～9:30	受付(集合場所:サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター・講義室)	
9:30～10:00	加速器の制御見学	
10:00～12:00	ビームの輸送体験・ビーム量の測定	
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～14:00	ビームの輸送体験・ビーム量の測定	
14:00～16:00	グループごとにデータの整理・分析	
16:00～17:00	グループごとに結果を報告	
17:00～17:30	未来博士号の授与・アンケートの記入	
17:30	終了・解散	

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター 田中香津生
住 所	宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3
TEL 番 号	022-795-4392
FAX 番 号	022-795-7796
E-mail	tanaka@tohoku.ac.jp
申込締切日	平成30年11月16日(金)

※当プログラムは定員を超えた場合は申込締切日後に抽選を行い、11月30日(金)までに郵便(またはメール)にて全員にご連絡します。

《プログラムと関係する先生(代表者)の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
酒見泰寛	平成26-30年度	基礎研究(S)	26220705	光格子によるレーザー冷却放射性元素の次世代電気双極子能率探索



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック!

<http://kakennii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。

スリーエム仙台市科学館
2013年11月22日より
生活系展示室(3階)に
新展示オープン!!

ナノって何なの?

ATGC ナノの旅

ATGC-a wondrous nano scale journey

1ナノメートルは
0.000001
ミリメートル
髪の毛の太さの
10万分の1だって

スリーエム仙台市科学館では、新しい科学的知識や科学技術を分かりやすく紹介するために、さまざまな機関や組織等と連携した展示を実施しています。
今回その一環として、東北大学東北メディカル・メガバンク機構の制作による展示「ATGC ナノの旅」を開始します。
この展示は、ヒトの体の細胞や遺伝子、DNA、ゲノムなどについて、絵などを用いて視覚的に分かりやすい解説で紹介するとともに、一人ひとりに合わせたこれからの医療について大型のタッチパネルゲームで体験できる内容となっています。

スリーエム仙台市科学館

展示について
解説しよう!

解説パネル
自分の体をよく見てみよう

細胞の核をイメージした円形の壁面に解説パネルを配置しています。小さくなった人とともに体の中を探検しながら、細胞や核、遺伝子、DNAなどがどのようなものなのか知ることができます。各パネルには次の解説パネルに関連したクイズが設定されており、クイズに答えながら「A,T,G,C」とは人間にとってどんな意味を持つ文字なのかを探っていくようになっています。
また各パネルの間には、影絵風の「ATGC人間」が会話をしており、ゲノムに関するさまざまな知識を紹介しています。

映像ゲーム
それぞれのゲノム、それぞれの薬

「わたしたちの体の中の60億文字」の裏側には、大型タッチパネル式モニターを利用した体験型ゲームを設置しています。画面上で、異なる人間それぞれのゲノムからできたタンパク質の型を異なる薬を投げつけて、弱ったタンパク質を治すゲームです。

立体展示
わたしたちの体の中の60億文字

コーナーの中心には、ヒトの染色体一本分のゲノム壁に相当するDNAの塩基配列(ATGCの文字列)が書かれた長さ約5kmのロール紙をかたどった模型(円筒形に巻いたもの)を展示し、ヒトのゲノム量の膨大さを体感することができます。

スリーエム仙台市科学館 仙台市青葉区台原森林公園4番1号 TEL 022-276-2201

開館時間 午前9時から午後4時45分まで(ただし入館は午後4時まで)

休館日 毎週月曜日(祝・休日の場合はその翌日)、祝・休日の翌日(土・日・曜日を除く)
毎月第4木曜日(12月・休日を除く)、年末年始(12月28日から翌年の1月4日まで)

入館料

	一般	高校生	中学生・小学生
個人	500円	300円	200円
団体	400円	250円	160円

※団体利用の場合は、30人に1人の割合で無料になります。
※小・中学生は「どこでもパスポート」が使用できます。

アクセス
＜市営地下鉄南北線を御利用の方＞
仙台市地下鉄南北線「旭ヶ丘駅」下車徒歩約5分
〔「仙台駅」より乗車時間約10分〕。

＜お車を御利用の方＞
東北自動車道「仙台宮城 I.C.」を降り、仙台北環状線経由約30分。または 東北自動車道「泉 I.C.」を降り、国道4号線・県道仙台泉線経由約30分。

川内萩ホール展示ギャラリー

かわうち今昔ものがたり

増蔵文化財調査室・植物園・史料館による共同展示

開場時間 9:30～17:00

毎週火曜日より定期点検日は休館



江戸時代初期の屋敷跡から出土した志野焼陶器の武士人形



仙台城二の丸跡出土の礼木簡



第二師団での兵士たちの生活用品



東北大学教養部の表札

広瀬川の清流と青葉山の森に囲まれた川内地区は、古来さまざまな人びとが足跡を残した場でもあります。中世、仙台平野を代表する霊場であったと言われるこの場所は、やがて仙台城とそこに仕える重臣たちの居住地となり、さらに近代には陸軍や米軍の軍事施設として使われるなど、常に特別な場であり続けました。

この展示では、現在東北大学のキャンパスとして使われている川内の自然と歴史を、構内の発掘調査成果や本学に残されている様々な資料を通じてご紹介いたします。

展示の内容

- (1) 川内の自然：川内と青葉山の自然地形や植生について
- (2) 古代・中世の川内：古代・中世における川内の遺跡や遺物
- (3) 江戸時代の川内―仙台城二の丸と武家屋敷：発掘成果と出土遺物から江戸時代の仙台城二の丸と武家屋敷の様子
- (4) 近代の川内：第二師団が置かれ「軍都」仙台の中枢となった近代の川内の様子
- (5) 川内キャンパスの誕生：戦後昭和33年に川内キャンパスが誕生した経緯とその後の変遷
- (6) 川内萩ホール：創立50周年から100周年へ



東北大学アンテナ

東北大学の先生の話がここでも！



曜日	番組内容
日	毎日新聞・日曜 脳を鍛えたい／脳トレ川柳 川島隆太教授（加齢医学研究所）
日	Datefmエフエム仙台 SUNDAY MORNING WAVE（8:25-8:55） 『地震に自信を』『東北大学防災UPDATES!』 今村文彦教授（災害科学国際研究所） forever green radio（9:30-9:55） 陶山 佳久准教授（農学研究科）
第2・4水	読売新聞（地方） 東北大医学部教授リレーコラム 星陵の学びやから 医学系研究科教授など
木	河北新報（夕刊）木曜 川島&滝のスマート・エイジング 川島隆太教授・滝靖之教授（加齢医学研究所）
第1・3金	河北新報（くらし面） 気になる症状すっきり診断 東北大病院専門ドクターに聞く
日月 水金	J:COM（ケーブルテレビ） 日 18:00- 月 19:00- 水 22:00- 金 19:00- サイエンスカフェ・リベラルアーツサロン
随時	読売新聞ONLINE 東北大病院100年 http://www.yomiuri.co.jp/local/miyagi/feature/CO017751/
随時	河北新報 リレーエッセー 医進伝心（アーカイブ） http://www.megabank.tohoku.ac.jp/tommo/community/ishin



東北大学ポケットガイド

テクルペ

東北大学へようこそ！

今日はどちらへ？何をしに？

食う観るところに買うところ。

テクテク、クルクル、探してね！

テクルペ持って、行ッテクルペ！



公開施設 / イベント / 散策 / 食事 etc. の情報GET！

このQRを読み込んでね！➡

または テクルペ 検索



東北大学の先生たちが書いたコラムも読めるよ！

テクルペは東北大学の来訪者向けウェブサービスです。

川内第2食堂

普通カレー

～人はそれを貧食カレーと呼んだ！～

1967年の開店以来、東北大学生の胃袋と懐を支え、惜しまれつつも2008年に四十余年の歴史に幕を下ろした川内第2食堂（教養部第2食堂）。「貧食」の愛称で親しまれた食堂の定番メニュー「普通カレー」を当時を知る卒業生と元店長監修のもと復刻しました。

●商品概要

オリジナルレトルトカレー

「川内第2食堂普通カレー」

販売元：東北大学生協
発 売：2018年9月20日
内容量：200グラム
価 格：1箱378円（税込み）

【製品に関するお問い合わせ】

東北大学生協さくらショップ
電 話：022-264-0706
E-mail：hsb@tohoku.u-coop.or.jp
（*を@に置き換えてください）

★通信販売でお求めいただけます

<https://www.tohoku.u-coop.or.jp/shopping/goods/>

売上の7%が東北大学基金に寄附されます

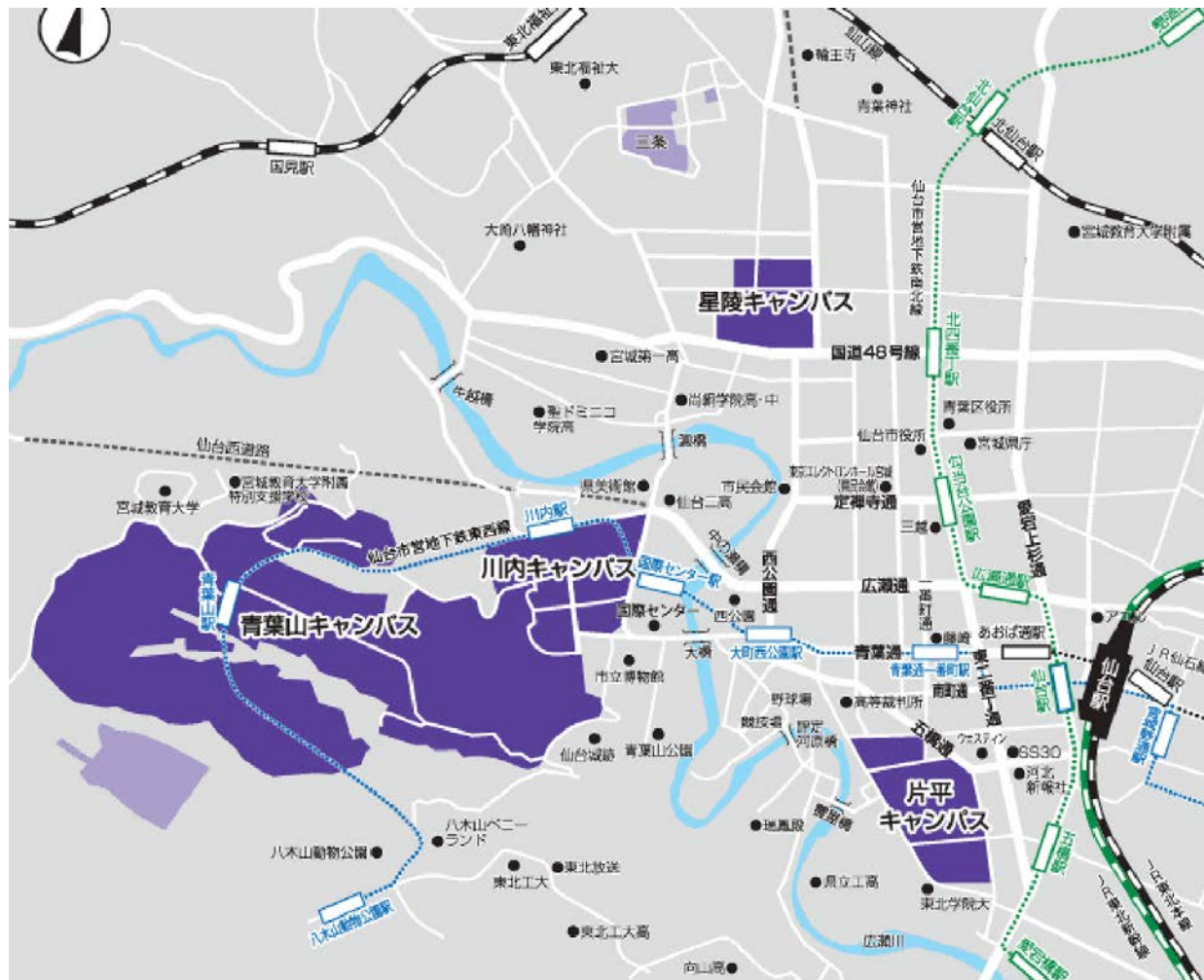
好評
発売中！

東北大学一般公開施設一覽

キャンパス	施設名	開館時間	休館日	問合せ・その他
片平	魯迅の階段教室 (旧仙台医学専門学校六号教室)	毎週火・木曜日の 13:00～16:00	祝日、6/22、 夏季休業日、 年末年始	総務企画部 社会連携課 022-217-6090 ※1週間前までに要予約。 学術目的でのみ公開
片平	東北大学史料館	10:00～17:00 ※12:00～13:00は 閲覧室休み	土・日・祝日、 夏季休業日、 年末年始	東北大学史料館 022-217-5040 無料
片平	本多記念室 ・資料展示室	9:00～16:30	土・日・祝日、 夏季休業日、 年末年始	金属材料研究所 情報企画室広報班 022-215-2144 無料 ※案内希望の場合10日前までに連絡
片平	エクステンション 教育研究棟 1F広報展示スペース	8:30～17:15	土・日・祝日、 夏季休業日、 年末年始	総務企画部社会連携課 022-217-4816 無料
川内	東北大学植物園	9:00～17:00 (春分の日-11/30)	月曜定休 (月曜祝日の場合 祝日明け)	東北大学植物園 022-795-6760 大人：230円 小中学生：110円 ※萩友会プレミアム会員は 入園無料 ※団体料金、年間パスポート等あり。
川内	西澤記念資料室	9:00～16:00	土、日、祝祭日	教育・学生支援部 入試課 022-795-4804 無料
川内	東北大学百周年記念会館 (川内萩ホール) 展示ギャラリー	9:30～17:00	火、年末年始	川内萩ホール 022-795-3391 無料
青葉山	自動車の過去・未来館	8:00～20:00	年中無休	機械系広報推進室 022-795-4043 無料
青葉山	東北大学理学部 自然史標本館 (総合学術博物館)	10:00～16:00	月曜定休 (月曜祝日の場合 祝日明け)	東北大学総合学術博物館 022-795-6767 (個人) 大人：150円 小中学生：80円 ※萩友会プレミアム会員は 入館無料 ※団体料金(20名以上)あり
青葉山	東北大学大学院薬学研究科 ・薬学部 附属薬用植物園	9:00～17:00	土・日・祝日	附属薬用植物園 022-795-6799 無料 ※園内の案内や解説は 事前連絡
青葉山	分散コンピュータ博物館 (サイバーサイエンス センター展示室)	9:00～17:00	土・日・祝日	サイバーサイエンスセンター 022-795-3406 無料 ※説明、10名以上の 見学時は要事前連絡
青葉山	せんだい環境学習館 たまきさんサロン (環境科学研究科1階)	平日 10:00～20:30 土日祝 10:00～17:00	月曜(月曜が休日 の場合その翌日)、 祝日の翌日、年末 年始	せんだい環境学習館 たまきさんサロン 022-214-1233 無料
その他	阿部次郎記念館	10:00～16:00	日、月、水、金 祝祭日、月末日、 12/28-1/4	阿部次郎記念館 青葉区米ヶ袋3丁目4-29 022-267-3284 無料

キャンパスマップ

各キャンパスまでは、下記の地図を参照の上ご来場ください。



■ 片平キャンパス

(地下鉄)

五橋駅 (仙台市地下鉄南北線)

北2口から徒歩約10分

青葉通一番町駅 (仙台市地下鉄東西線)

南1口から徒歩約10分

(バス)

仙台市営バス仙台駅前11番乗り場から「(東北大学病院前－八木山動物公園駅)八木山動物公園駅行」か「(東北大学病院前－緑ヶ丘三丁目)緑ヶ丘三丁目行」か「(東北大学病院前－西高校入口)西高校入口行」で約5分東北大学正門前下車



【片平】

■ 川内キャンパス

(地下鉄) 川内駅 (仙台市地下鉄東西線)

キャンパス直結

国際センター駅 (仙台市地下鉄東西線)

西1口より徒歩約5分



【川内】

■ 青葉山キャンパス

(地下鉄) 青葉山駅 (仙台市地下鉄東西線)

キャンパス直結



【青葉山】

■ 星陵キャンパス

(地下鉄)

北四番丁駅 (仙台市地下鉄南北線)

北2口より徒歩約15分

(バス)

仙台市営バス仙台駅前9番乗り場「北山・子平町循環」

10番、15-1,15-2番乗り場 東北大学病院経由 東北大学病院前 下車

13番、14番のりば 東北大学病院経由北山トンネル・中山経由か山手町・中山経由 東北大学病院前下車か歯学部・東北会病院前下車

60番乗り場 交通局東北大学病院前行 交通局東北大学病院前下車 いずれも所要時間20分



【星陵】

「まなぶひと」のおもな配架場所

【片平キャンパス】北門会館(エントランス・萩友会ラウンジ)、北門守衛室、エクステンション教育研究棟、本部棟エントランス、史料館 【川内キャンパス】川内萩ホール、附属図書館本館、川内厚生会館 【青葉山キャンパス】総合学術博物館、工学部購買部 【星陵キャンパス】東北大学病院 【その他】国際センター駅、せんだいメディアテークフリーペーパーコーナー、仙台市市民活動サポートセンター、市民センター (一部)



東北大学まなび情報誌 まなぶひと 2018.11月号(Vol.44) 2018年10月30日発行(毎月15/30日発行)

編集・発行：東北大学総務企画部社会連携課社会連携推進係

連絡先：〒980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1-1

Tel：022-217-5132 E-mail：social@grp.tohoku.ac.jp 【イベント情報・広告を載せませんか？詳しくは左記までお問い合わせください。】